

### Lesson 1 Let's be friends. 自己しょうかい

単元目標  
自己紹介シートを作成し、友達とお互いに自分の好きなこと[もの]、できることなどを紹介し合うことができる。

※「書くこと」〈思・判・表〉〈主〉の  
評価規準について、2021年5月掲載版から  
一部更新しております（下線部）。

重点を置いて評価する領域      記録に残す評価を行う場面案

領域 〔関連した活動〕		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	
聞くこと 〔LW, LL1, LL2, Final Activity, S&L4, Review3〕	評価規準	<知識>誕生日、スポーツなどの語句や、好きなことやできること、誕生日を伝える表現(I'm from【地名】.. I like【好きなこと・もの】.. I can【できること】.. My birthday is【月日】.. I'm good at ~ing.. My favorite place is【場所】.)について理解している。 <技能>誕生日、スポーツなどの語句や、好きなことやできること、誕生日を伝える表現(I'm from【地名】.. I like【好きなこと・もの】.. I can【できること】.. My birthday is【月日】.. I'm good at ~ing.. My favorite place is【場所】.)について、聞き取る技能を身に付けている。	友達のことをよく知るために、友達の好きなこと[もの]、できること、誕生日などについて、簡単な語句や基本的な表現を聞き取っている。	友達のことをよく知るために、友達の好きなこと[もの]、できること、誕生日などについて、これまでの学習の中で気づいたことを活かしながら、簡単な語句や基本的な表現を聞き取ろうとしている。	
	評価場面案	Final Activity	Final Activity	Final Activity	
	評価方法	教科書記述分析	行動観察	・行動観察 ・指導書『ワークシート編』ふりかえりシート記述分析	
	ポイント・補足	<知・技>は、Final Activityに準じたTeacher's Talkで見取することもできる。			
	評価基準	(a) ほぼ／8割以上正しく聞き取っている。 (b) 概ね／6割以上正しく聞き取っている。 (c) 上記の状況に達していない。	(a) 友達のことをよく知るために、適切に反応したり、わからないところは聞き返したり質問を加えたりするなど工夫をしながら、聞き取っている。 (b) 友達のことをよく知るために、適切に反応したり、わからないところは聞き返したりしながら、聞き取っている。 (c) 上記の状況に達していない。  ※文部科学省『小学校外国語活動・外国語 研修ガイドブック』（以下『研修ガイドブック』とする）2 授業研究編Ⅱ p.84「対話を続けるための基本的な表現」<図表 1>参照	(a) 友達の聞き方のよさやこれまでの学習の中で気づいたことを活かして、適切に聞き取ろうとしている。 (b) これまでの学習の中で気づいたことを活かして、適切に聞き取ろうとしている。 (c) 上記の状況に達していない。	
<知・技>に関して 指導書『ワークシート編』p.6-7 単元まとめ ワークシート Lesson 1 大問1, 2を活用する評価方法もある。(正答率8割:a, 6割:b)					
読むこと 〔LRW, S&L1, 2, 3, 4, Review1〕	評価規準	<知識>誕生日、スポーツなどの語句や、好きなことやできること、誕生日を伝える表現(I'm from【地名】.. I like【好きなこと・もの】.. I can【できること】.. My birthday is【月日】.. I'm good at ~ing.. My favorite place is【場所】.)について理解している。 <技能>誕生日、スポーツなどの語句や、好きなことやできること、誕生日を伝える表現(I'm from【地名】.. I like【好きなこと・もの】.. I can【できること】.. My birthday is【月日】.. I'm good at ~ing.. My favorite place is【場所】.)について、読み理解する技能を身に付けている。	友達のことをよく知るために、友達の誕生日や好きなこと[もの]、できることなどについて、簡単な語句や基本的な表現を読んで理解している。	友達のことをよく知るために、友達の誕生日や好きなこと[もの]、できることなどについて、これまでの学習の中で気づいたことを活かしながら、簡単な語句や基本的な表現を読んで理解しようとしている。	
	評価場面案	LRW	LRW	LRW	
	評価方法	行動観察	行動観察	・行動観察 ・指導書『ワークシート編』ふりかえりシート記述分析	
	ポイント・補足	1. <知・技>は、LRWに準じた内容のワークシートを作成し、読んで理解しているかを評価することもできる。 2. <思・判・表><主>は、LRWで書かれた友達のワークシートを読んで、思ったことや考えたことを付箋紙やふりかえりシートに書かせる活動で見取るとよい。			
	評価基準	(a) ほぼ／8割以上の内容を読み取っている。 (b) 概ね／6割以上の内容を読み取っている。 (c) 上記の状況に達していない。	(a) 友達のことをよく知るために、友達のワークシートに書かれた文を適切に読み取っている。また、書かれている内容から友達のことについて考えを深めている。 (b) 友達のことをよく知るために、友達のワークシートに書かれた文を適切に読み取っている。 (c) 上記の状況に達していない。	(a) これまでの学習の中で気づいたことを活かして、友達のワークシートに書かれた文章を適切に読み取ろうとしている。また、友達の書いた文や書き方のよさに気づこうとしている。 (b) これまでの学習の中で気づいたことを活かして、友達のワークシートに書かれた文章を適切に読み取ろうとしている。 (c) 上記の状況に達していない。	
<知・技>に関して 指導書『ワークシート編』p.6-7 単元まとめ ワークシート Lesson 1 大問3を活用する評価方法もある。(正答率8割:a, 6割:b)					
話すこと〔やり取り〕 〔Activity, Final Activity〕	評価規準	<知識>誕生日、スポーツなどの語句や、好きなことやできること、誕生日を伝える表現(I'm from【地名】.. I like【好きなこと・もの】.. I can【できること】.. My birthday is【月日】.. I'm good at ~ing.. My favorite place is【場所】.)について理解している。 <技能>誕生日、スポーツなどの語句や、好きなことやできること、誕生日を伝える表現(I'm from【地名】.. I like【好きなこと・もの】.. I can【できること】.. My birthday is【月日】.. I'm good at ~ing.. My favorite place is【場所】.)について、伝え合う技能を身に付けている。	自分のことを知ってもらい、友達のことをよく知るために、誕生日や好きなこと[もの]、できることについて、簡単な語句や基本的な表現を用いて、伝え合っている。	自分のことを知ってもらい、友達のことをよく知るために、誕生日や好きなこと[もの]、できることについて、これまでの学習の中で気づいたことを活かしながら、簡単な語句や基本的な表現を用いて、伝え合おうとしている。	
	評価場面案	Activity, Final Activity	Activity, Final Activity	Activity, Final Activity	
	評価方法	・行動観察 ・教科書記述分析	行動観察	・行動観察 ・教科書p.21「Lesson 1をふりかえろう」記入分析 ・指導書『ワークシート編』ふりかえりシート記述分析	

	評価基準	(a) 基本的な語句や目標表現をほぼ8割以上適切かつ正しく用いながら、伝え合っている。 (b) 基本的な語句や目標表現を概ね6割以上適切かつ正しく用いながら、伝え合っている。 (c) 上記の状況に達していない。	(a) お互いのことを知るために、伝える内容や使う表現、順序を工夫したり、話すスピードや声の調子、反応の仕方などを工夫したりしながら、伝え合っている。また、自ら質問を加えるなど、会話を広げながら伝え合っている。 (b) お互いのことを知るために、伝える内容や使う表現、順序を工夫したり、話すスピードや声の調子、反応の仕方などを工夫したりしながら、伝え合っている。 (c) 上記の状況に達していない。  ※『研修ガイドブック』2授業研究編Ⅱp.84「対話を続けるための基本的な表現」<図表1>参照	(a) 友達の話や話し方、尋ね方のよさ及びこれまでの学習の中で気づいたことを活かして、適切に伝え合おうとしている。 (b) これまでの学習の中で気づいたことを活かして、適切に伝え合おうとしている。 (c) 上記の状況に達していない。
話すこと[発表]	評価規準 評価場面案 評価方法 評価基準			
書くこと [LRW, Review2]	評価規準	<知識>誕生日、スポーツなどの語句や、好きなことやできること、誕生日を伝える表現(I'm from【地名】. I like【好きなこと・もの】. I can【できること】. My birthday is【月日】. I'm good at ~ing.. My favorite place is【場所】.)について理解している。 <技能>誕生日、スポーツなどの語句や、好きなことやできること、誕生日を伝える表現(I'm from【地名】. I like【好きなこと・もの】. I can【できること】. My birthday is【月日】. I'm good at ~ing.. My favorite place is【場所】.)について、書き写す技能を身に付けている。	自分のことを知ってもらうために、自分の誕生日や好きなこと[もの]、できることについて、音声で十分に慣れ親しんだ語句や表現の中から適したものを選んで、書き写している。	自分のことを知ってもらうために、自分の誕生日や好きなこと[もの]、できることについて、これまでの学習の中で気づいたことを活かしながら、音声で十分に慣れ親しんだ語句や表現の中から適したものを選んで、書き写そうとしている。
	評価場面案	LRW	LRW	LRW
	評価方法	巻末ワークシート記述分析	巻末ワークシート記述分析	・巻末ワークシート記述分析 ・指導書『ワークシート編』ふりかえりシート記述分析
	ポイント・補足	<思・判・表><主>は、教師用指導書『ワークシート編』Lesson 1を活用し、同じワークシートやMy Word Bankを参考に、目的に応じて語句を選び、1～2文ずつ書き写す活動を取り入れることで、巻末ワークシートでの記述に向けた学習改善を図ることもできる。		
	評価基準	(a) 英語の書き方のきまりに沿って、ほぼ8割以上適切かつ正しく書き写している。 (b) 英語の書き方のきまりに沿って、概ね6割以上適切かつ正しく書き写している。 (c) 上記の状況に達していない。  ※英語の書き方のきまり:4線に正しく書く。文のはじめは大文字。単語と単語の間は空ける。単語の文字と文字の間は空けない。文末にピリオドをつける。など	(a) 自分のことを知ってもらうために、音声で十分に慣れ親しんだ語句や表現の中から適したものを選んで、読み手が理解しやすいように、言葉を加えて丁寧に書き写し、自分の考えや思いを表現している。 (b) 自分のことを知ってもらうために、音声で十分に慣れ親しんだ語句や表現の中から適したものを選んで、読み手が読みやすいように書き写し、自分の考えや思いを表現している。 (c) 上記の状況に達していない。	(a) これまでの学習の中で気づいたことを活かして、適切に書き写そうとしている姿が多く見られる。 (b) これまでの学習の中で気づいたことを活かして、適切に書き写そうとしている姿が見られる。 (c) 上記の状況に達していない。
<知・技>に関して 指導書『ワークシート編』p.6-7 単元まとめ ワークシート Lesson 1 大問4を活用する評価方法もある。(正答率8割:a, 6割:b)				

Lesson 2 My town is beautiful. おすすめの場所

単元目標  
町にある場所や施設などについての言い方を知り、自分たちの町の良さについて考え、発表することができる。

※「書くこと」〈思・判・表〉〈主〉の評価規準について、2021年5月掲載版から一部更新しております（下線部）。

重点を置いて評価する領域      記録に残す評価を行う場面案

領域 〔関連した活動〕		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	
聞くこと 〔LW, LL1, LL2, Final Activity, Review3〕  ※「聞くこと」に関して、本案では「重点を置いて評価する領域」には位置づけていませんが、リスニング活動や単元後半のFA等での記述や姿を見取って記録に残す評価ができる場合、を記しています。	評価規準	<知識>施設、建物、自然の語句、町にあるもの(We have【施設・建物】.)やできること(We can【できること】.)の表現について理解している。 <技能>施設、建物、自然の語句、町にあるもの(We have【施設・建物】.)やできること(We can【できること】.)の表現について、聞き取る技能を身に付けている。	友達の考えや思いを知るために、おすすめの場所や町にあるものやできることなどについて、簡単な語句や基本的な表現を聞き取っている。	友達の考えや思いを知るために、おすすめの場所や町にあるものやできることなどについて、これまでの学習の中で気づいたことを活かしながら、簡単な語句や基本的な表現を聞き取ろうとしている。	
	評価場面案	LL2	Final Activity	Final Activity	
	評価方法	教科書記入分析	行動観察	・行動観察 ・指導書『ワークシート編』ふりかえりシート記述分析	
	ポイント・補足	<知・技>は、LL2に準じた内容(町にあるもの、ないもの、できること)のTeacher's Talkで見取ることもできる。			
	評価基準	(a) ほぼ／8割以上正しく聞き取っている。 (b) 概ね／6割以上正しく聞き取っている。 (c) 上記の状況に達していない。	(a) 友達の考えや思いを知るために、適切に反応したり、わからないところは聞き返したり質問を加えたりするなど工夫しながら、聞き取っている。 (b) 友達の考えや思いを知るために、適切に反応したり、わからないところは聞き返したりしながら、聞き取っている。 (c) 上記の状況に達していない。  ※『研修ガイドブック』2授業研究編Ⅱp.84「対話を続けるための基本的な表現」<図表1>参照	(a) 友達の聞き方のよさやこれまでの学習の中で気づいたことを活かして、適切に聞き取ろうとしている。 (b) これまでの学習の中で気づいたことを活かして、適切に聞き取ろうとしている。 (c) 上記の状況に達していない。	
<知・技>に関して 指導書『ワークシート編』p.8-9 単元まとめ ワークシート Lesson 2 大問1, 2を活用する評価方法もある。(正答率8割:a, 6割:b)					
読むこと 〔LRW, S&L3, Review 1〕	評価規準	<知識>施設、建物、自然の語句、町にあるもの(We have【施設・建物】.)やできること(We can【できること】.)の表現について理解している。 <技能>施設、建物、自然の語句、町にあるもの(We have【施設・建物】.)やできること(We can【できること】.)の表現について、読み理解する技能を身に付けている。	友達の考えや思いを知るために、おすすめの場所や町にあるもの・できることについて、簡単な語句や基本的な表現を読んで理解している。	友達の考えや思いを知るために、おすすめの場所や町にあるもの・できることについて、これまでの学習の中で気づいたことを活かしながら、簡単な語句や基本的な表現を読んで理解しようとしている。	
	評価場面案	LRW	LRW	LRW	
	評価方法	行動観察	行動観察	・行動観察 ・指導書『ワークシート編』ふりかえりシート記述分析	
	ポイント・補足	1. <知・技>は、LRWに準じた内容のワークシートを作成し、読んで理解しているかを評価することもできる。 2. <思・判・表><主>は、LRWで書かれた友達のワークシートを読んで、思ったことや考えたことを付箋紙やふりかえりシートに書かせる活動で見取るとよい。			
	評価基準	(a) ほぼ／8割以上の内容を読み取っている。 (b) 概ね／6割以上の内容を読み取っている。 (c) 上記の状況に達していない。	(a) 友達の考えや思いを知るために、友達のワークシートに書かれた文を適切に読み取っている。また、書かれている内容から、おすすめの場所や町にあるもの・できることについて考えを深めている。 (b) 友達の考えや思いを知るために、友達のワークシートに書かれた文を適切に読み取っている。 (c) 上記の状況に達していない。	(a) これまでの学習の中で気づいたことを活かして、友達のワークシートに書かれた文を適切に読み取ろうとしている。また、友達の文や書き方のよさに気づこうとしている。 (b) これまでの学習の中で気づいたことを活かして、友達のワークシートに書かれた文を適切に読み取ろうとしている。 (c) 上記の状況に達していない。	
<知・技>に関して 指導書『ワークシート編』p.8-9 単元まとめ ワークシート Lesson 2 大問3を活用する評価方法もある。(正答率8割:a, 6割:b)					
話すこと〔やり取り〕 〔Activity 1, Activity 2〕	評価規準	<知識>施設、建物、自然の語句、町にあるもの(We have【施設・建物】.)やできること(We can【できること】.)の表現について理解している。 <技能>施設、建物、自然の語句、町にあるもの(We have【施設・建物】.)やできること(We can【できること】.)の表現について、伝え合う技能を身に付けている。	お互いの考えや思いを知るために、自分たちの町でできることや好きな場所などについて、簡単な語句や基本的な表現を用いて、伝え合っている。	お互いの考えや思いを知るために、自分たちの町でできることや好きな場所などについて、これまでの学習の中で気づいたことを活かしながら、簡単な語句や基本的な表現を用いて、伝え合おうとしている。	
	評価場面案	Activity 2	Activity 2	Activity 2	
	評価方法	・行動観察 ・教科書記述分析	行動観察	・行動観察 ・指導書『ワークシート編』ふりかえりシート記述分析	
	ポイント・補足				
	評価基準	(a) 基本的な語句や目標表現をほぼ／8割以上適切かつ正しく用いながら伝え合っている。 (b) 基本的な語句や目標表現を概ね／6割以上適切かつ正しく用いながら伝え合っている。 (c) 上記の状況に達していない。	(a) お互いの考えや思いを知るために、伝える内容や使う表現、順序を工夫したり、話すスピードや声の調子、反応の仕方などを工夫したりしながら、伝え合っている。また、自ら質問を加えるなど、会話を広げながら伝え合っている。 (b) お互いの考えや思いを知るために、伝える内容や使う表現、順序を工夫したり、話すスピードや声の調子、反応の仕方などを工夫したりしながら、伝え合っている。 (c) 上記の状況に達していない。  ※『研修ガイドブック』2授業研究編Ⅱp.84「対話を続けるための基本的な表現」<図表1>参照	(a) 友達の話や話し方、尋ね方のよさ及びこれまでの学習の中で気づいたことを活かして、適切に伝え合おうとしている。 (b) これまでの学習の中で気づいたことを活かして、適切に伝え合おうとしている。 (c) 上記の状況に達していない。	

話すこと[発表] [Final Activity]	評価規準	<知識>施設, 建物, 自然の語句, 町にあるもの(We have【施設・建物】.)やできること(We can【できること】.)の表現について理解している。 <技能>施設, 建物, 自然の語句, 町にあるもの(We have【施設・建物】.)やできること(We can【できること】.)の表現について, 発表する技能を身に付けている。	グループで町の観光マップを作成し, おすすめの場所を紹介するために, 自分たちの町にあるものやできることなどについて, 簡単な語句や基本的な表現を用いて, 発表している。	グループで町の観光マップを作成し, おすすめの場所を紹介するために, 自分たちの町にあるものやできることなどについて, これまでの学習の中で気づいたことを活かしながら, 簡単な語句や基本的な表現を用いて, 発表しようとしている。
	評価場面案	Final Activity	Final Activity	Final Activity
	評価方法	行動観察	行動観察	・行動観察 ・教科書p.31「Lesson 2をふりかえろう」記入分析 ・指導書『ワークシート編』ふりかえりシート記述分析
	評価基準	(a) 基本的な語句や目標表現をほぼ/8割以上適切かつ正しく用いながら発表している。 (b) 基本的な語句や目標表現を概ね/6割以上適切かつ正しく用いながら発表している。 (c) 上記の状況に達していない。	(a) おすすめの場所を紹介するために, 話す内容や使う表現, 順序を工夫したり, より詳しい情報を付け加えるなど工夫したりしながら発表している。また, 話すスピードや声の調子など工夫しながら発表している。 (b) おすすめの場所を紹介するために, 話す内容や使う表現, 順序を工夫しながら発表している。また, 話すスピードや声の調子など工夫しながら発表している。 (c) 上記の状況に達していない。	(a) 友達の話や話し方のよさ及びこれまでの学習の中で気づいたことを活かして, 適切に発表しようとしている。 (b) これまでの学習の中で気づいたことを活かして, 適切に発表しようとしている。 (c) 上記の状況に達していない。
書くこと [LRW, Review2]	評価規準	<知識>施設, 建物, 自然の語句, 町にあるもの(We have【施設・建物】.)やできること(We can【できること】.)の表現について理解している。 <技能>施設, 建物, 自然の語句, 町にあるもの(We have【施設・建物】.)やできること(We can【できること】.)の表現について, 書き写す技能を身に付けている。	自分のおすすめの場所を知ってもらうために, 町にあるものやできることについて, 音声で十分に慣れ親しんだ語句や表現の中から適したものを選んで, 書き写している。	自分のおすすめの場所を知ってもらうために, 町にあるものやできることについて, これまでの学習の中で気づいたことを活かしながら, 音声で十分に慣れ親しんだ語句や表現の中から適したものを選んで, 書き写そうとしている。
	評価場面案	LRW	LRW	LRW
	評価方法	巻末ワークシート記述分析	巻末ワークシート記述分析	・巻末ワークシート記述分析 ・指導書『ワークシート編』ふりかえりシート記述分析
	ポイント・補足	<思・判・表><主>は, 教師用指導書『ワークシート編』Lesson 2を活用し, 同じワークシートやMy Word Bankを参考に, 目的に応じて語句を選び, 1~2文ずつ書き写す活動を取り入れることで, 巻末ワークシートでの記述に向けた学習改善を図ることもできる。		
	評価基準	(a) 英語の書き方のきまりに沿って, ほぼ/8割以上適切かつ正しく書き写している。 (b) 英語の書き方のきまりに沿って, 概ね/6割以上適切かつ正しく書き写している。 (c) 上記の状況に達していない。  ※英語の書き方のきまり: 4線に正しく書く。文のはじめは大文字。単語と単語の間は空ける。単語の文字と文字の間は空けない。文末にピリオドをつける。など	(a) 自分のことを知ってもらうために, 音声で十分に慣れ親しんだ語句や表現の中から適したものを選んで, 読み手が理解しやすいように, 言葉を加えて丁寧に書き写し, 自分の考えや思いを表現している。 (b) 自分のことを知ってもらうために, 音声で十分に慣れ親しんだ語句や表現の中から適したものを選んで, 読み手が読みやすいように書き写し, 自分の考えや思いを表現している。 (c) 上記の状況に達していない。	(a) これまでの学習の中で気づいたことを活かして, 適切に書き写そうとしている姿が多く見られる。 (b) これまでの学習の中で気づいたことを活かして, 適切に書き写そうとしている姿が見られる。 (c) 上記の状況に達していない。
<知・技>に関して 指導書『ワークシート編』p.8-9 単元まとめ ワークシート Lesson 2 大問4を活用する評価方法もある。(正答率8割:a, 6割:b)				

### Lesson 3 Welcome to Japan. 好きな日本の文化

単元目標

日本の行事や食べ物などの言い方を知り、日本の文化について紹介したり、日本の文化について気に入っていることを伝え合うことができる。

※「書くこと」〈思・判・表〉〈主〉の評価規準について、2021年5月掲載版から一部更新しております（下線部）。

重点を置いて評価する領域      記録に残す評価を行う場面案

領域 〔関連した活動〕		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
聞くこと 〔LW, LL1, LL2, Final Activity, S&L3, Review 3〕  ※「聞くこと」に関して、本案では「重点を置いて評価する領域」には位置づけられていませんが、リスニング活動や、単元後半のFA等での記述や姿を見取って記録に残す評価ができる場合、 <u>      </u> を記しています。	評価規準	<知識> 行事や食べ物、食べ物の味の語句や、感想を伝える表現 (It's exciting など) や、日本について好きなことを尋ねたり (What do you like about Japan?), 答えたりする (I like 【行事・食べ物等】.) 表現について理解している。 <技能> 行事や食べ物、食べ物の味の語句や、感想を伝える表現 (It's exciting など) や、日本について好きなことを尋ねたり (What do you like about Japan?), 答えたりする (I like 【行事・食べ物等】.) 表現について、聞き取る技能を身に付けている。	友達のことをよく知るために、好きな日本の文化や行事・食べ物・気に入っている場所について、簡単な語句や基本的な表現を聞き取っている。	友達のことをよく知るために、好きな日本の文化や行事・食べ物・気に入っている場所について、これまでの学習の中で気づいたことを活かしながら、簡単な語句や基本的な表現を聞き取ろうとしている。
	評価場面案	LL1, LL2, Final Activity	LL1, LL2, Final Activity	LL1, LL2, Final Activity
	評価方法	教科書記述分析	行動観察	・行動観察 ・指導書『ワークシート編』ふりかえりシート記述分析
	ポイント・補足	1. <知・技>は、Final Activityに準じたTeacher's Talkで見取することもできる。 2. <思・判・表><主>は、LL1, LL2の内容に準じた教師と児童及び児童同士のやり取りなど、実践的なコミュニケーションで見取るとよい。		
評価基準	(a) ほぼ／8割以上正しく聞き取っている。 (b) 概ね／6割以上正しく聞き取っている。 (c) 上記の状況に達していない。	(a) 友達のことをよく知るために、適切に反応したり、わからないところは聞き返したり質問を加えたりするなど工夫しながら、聞き取っている。 (b) 友達のことをよく知るために、適切に反応したり、わからないところは聞き返したりしながら、聞き取っている。 (c) 上記の状況に達していない。  ※『研修ガイドブック』2授業研究編Ⅱ p.84「対話を続けるための基本的な表現」<図表1>参照	(a) 友達の聞き方のよさやこれまでの学習の中で気づいたことを活かして、適切に聞き取ろうとしている。 (b) これまでの学習の中で気づいたことを活かして、適切に聞き取ろうとしている。 (c) 上記の状況に達していない。	
<知・技>に関して 指導書『ワークシート編』p.10-11 単元まとめ ワークシート Lesson 3 大問1, 2を活用する評価方法もある。(正答率8割:a, 6割:b)				
読むこと 〔LRW, S&L1, 2, 3, Review 1〕	評価規準	<知識> 行事や食べ物、食べ物の味の語句や、感想を伝える表現 (It's exciting など) や、日本について好きなことを尋ねたり (What do you like about Japan?), 答えたりする (I like 【行事・食べ物等】.) 表現について理解している。 <技能> 行事や食べ物、食べ物の味の語句や、感想を伝える表現 (It's exciting など) や、日本について好きなことを尋ねたり (What do you like about Japan?), 答えたりする (I like 【行事・食べ物等】.) 表現について、読み理解する技能を身に付けている。	友達の考えを知るために、日本文化やおすすめの日本の行事・季節・食べ物について、簡単な語句や基本的な表現を読んで理解している。	友達の考えを知るために、日本文化やおすすめの日本の行事・季節・食べ物について、これまでの学習の中で気づいたことを活かしながら、簡単な語句や基本的な表現を読んで理解しようとしている。
	評価場面案	LRW	LRW	LRW
	評価方法	行動観察	行動観察	・行動観察 ・指導書『ワークシート編』ふりかえりシート記述分析
	ポイント・補足	1. <知・技>は、LRWに準じた内容のワークシートを作成し、読んで理解しているかを評価することもできる。 2. <思・判・表><主>は、LRWで書かれた友達のワークシートを読んで、思ったことや考えたことを付箋紙やふりかえりシートに書かせる活動で見取るとよい。		
評価基準	(a) ほぼ／8割以上の内容を読み取っている。 (b) 概ね／6割以上の内容を読み取っている。 (c) 上記の状況に達していない。	(a) 友達の考えを知るために、友達のワークシートに書かれた文を適切に読み取っている。また、書かれている内容から、日本文化やおすすめの日本の行事・季節・食べ物について考えを深めている。 (b) 友達の考えを知るために、友達のワークシートに書かれた文を適切に読み取っている。 (c) 上記の状況に達していない。	(a) これまでの学習の中で気づいたことを活かして、友達のワークシートに書かれた文を適切に読み取ろうとしている。また、友達の文や書き方のよさに気づこうとしている。 (b) これまでの学習の中で気づいたことを活かして、友達のワークシートに書かれた文を適切に読み取ろうとしている。 (c) 上記の状況に達していない。	
<知・技>に関して 指導書『ワークシート編』p.10-11 単元まとめ ワークシート Lesson 3 大問3を活用する評価方法もある。(正答率8割:a, 6割:b)				
話すこと〔やり取り〕 〔Activity 1, Activity 2〕	評価規準	<知識> 行事や食べ物、食べ物の味の語句や、感想を伝える表現 (It's exciting など) や、日本について好きなことを尋ねたり (What do you like about Japan?), 答えたりする (I like 【行事・食べ物等】.) 表現について理解している。 <技能> 行事や食べ物、食べ物の味の語句や、感想を伝える表現 (It's exciting など) や、日本について好きなことを尋ねたり (What do you like about Japan?), 答えたりする (I like 【行事・食べ物等】.) 表現について、伝え合う技能を身に付けている。	友達の考えを知り、自分の考えを伝えるために、日本文化や日本の食べ物、おすすめ日本の行事や季節などについて、簡単な語句や基本的な表現を用いて、伝え合っている。	友達の考えを知り、自分の考えを伝えるために、日本文化や日本の食べ物、おすすめ日本の行事や季節などについて、これまでの学習の中で気づいたことを活かしながら、簡単な語句や基本的な表現を用いて、伝え合おうとしている。
	評価場面案	Activity 2	Activity 2	Activity 2
	評価方法	・行動観察 ・教科書記述分析	行動観察	・行動観察 ・指導書『ワークシート編』ふりかえりシート記述分析

		<p>(a) 基本的な語句や目標表現をほぼ／8割以上適切かつ正しく用いながら伝え合っている。</p> <p>(b) 基本的な語句や目標表現を概ね／6割以上適切かつ正しく用いながら伝え合っている。</p> <p>(c) 上記の状況に達していない。</p>	<p>(a) 友達の考えを知り、自分の考えを伝えるために、伝える内容や使う表現、順序を工夫したり、話すスピードや声の調子、反応の仕方などを工夫したりしながら、伝え合っている。また、自ら質問を加えるなど、会話を広げながら伝え合っている。</p> <p>(b) 友達の考えを知り、自分の考えを伝えるために、伝える内容や使う表現、順序を工夫したり、話すスピードや声の調子、反応の仕方などを工夫したりしながら、伝え合っている。</p> <p>(c) 上記の状況に達していない。</p> <p>※『研修ガイドブック』2授業研究編Ⅱp.84「対話を続けるための基本的な表現」&lt;図表1&gt;参照</p>	<p>(a) 友達の話や話し方、尋ね方のよさ及びこれまでの学習の中で気づいたことを活かして、適切に伝え合おうとしている。</p> <p>(b) これまでの学習の中で気づいたことを活かして、適切に伝え合おうとしている。</p> <p>(c) 上記の状況に達していない。</p>
話すこと〔発表〕 〔Final Activity〕	評価規準	<p>&lt;知識&gt;行事や食べ物、食べ物の味(sweet, sourなど)や感想(It's exciting.など)の言い方や、日本について好きなことを尋ねたり(What do you like about Japan?), 答えたりする(I like 【行事・食べ物等】.)言い方について理解している。</p> <p>&lt;技能&gt;日本の文化(行事や食べ物, 楽しめること, できることなど)について発表する技能を身に付けている。</p>	<p>友達や海外から来た人に日本を紹介するために、好きな日本の文化や行事や季節, 食べ物, 楽しめることなどについて、簡単な語句や基本的な表現を用いて、発表している。</p>	<p>友達や海外から来た人に日本を紹介するために、好きな日本の文化や行事や季節, 食べ物, 楽しめることなどについて、これまでの学習の中で気づいたことを活かしながら、簡単な語句や基本的な表現を用いて、発表しようとしている。</p>
	評価場面案	Final Activity	Final Activity	Final Activity
	評価方法	行動観察	行動観察	<ul style="list-style-type: none"> <li>・行動観察</li> <li>・教科書p.41「Lesson 3をふりかえろう」記入分析</li> <li>・指導書『ワークシート編』ふりかえりシート記述分析</li> </ul>
	評価基準	<p>(a) 基本的な語句や目標表現をほぼ／8割以上適切かつ正しく用いながら発表している。</p> <p>(b) 基本的な語句や目標表現を概ね／6割以上適切かつ正しく用いながら発表している。</p> <p>(c) 上記の状況に達していない。</p>	<p>(a) 友達や海外から来た人に日本を紹介するために、話す内容や使う表現、順序を工夫したり、より詳しい情報を付け加えるなど工夫したりしながら発表している。また、話すスピードや声の調子など工夫しながら発表している。</p> <p>(b) 友達や海外から来た人に日本を紹介するために、話す内容や使う表現、順序を工夫しながら発表している。また、話すスピードや声の調子などを工夫しながら発表している。</p> <p>(c) 上記の状況に達していない。</p>	<p>(a) 友達の話や話し方のよさ及びこれまでの学習の中で気づいたことを活かして、適切に発表しようとしている。</p> <p>(b) これまでの学習の中で気づいたことを活かして、適切に発表しようとしている。</p> <p>(c) 上記の状況に達していない。</p>
書くこと 〔LRW, Review2〕	評価規準	<p>&lt;知識&gt;行事や食べ物、食べ物の味の語句や、感想を伝える表現(It's exciting.など)や、日本について好きなことを尋ねたり(What do you like about Japan?), 答えたりする(I like 【行事・食べ物等】.)表現について理解している。</p> <p>&lt;技能&gt;行事や食べ物、食べ物の味の語句や、感想を伝える表現(It's exciting.など)や、日本について好きなことを尋ねたり(What do you like about Japan?), 答えたりする(I like 【行事・食べ物等】.)表現について、書き写す技能を身に付けている。</p>	<p>自分の考えや思いを知ってもらうために、日本の文化や行事・季節・食べ物について、音声で十分に慣れ親しんだ語句や表現の中から適したものを選んで、書き写している。</p>	<p>自分の考えや思いを知ってもらうために、日本の文化や行事・季節・食べ物について、これまでの学習の中で気づいたことを活かしながら、音声で十分に慣れ親しんだ語句や表現の中から適したものを選んで、書き写そうとしている。</p>
	評価場面案	LRW	LRW	LRW
	評価方法	巻末ワークシート記述分析	巻末ワークシート記述分析	<ul style="list-style-type: none"> <li>・巻末ワークシート記述分析</li> <li>・指導書『ワークシート編』ふりかえりシート記述分析</li> </ul>
	ポイント・補足	<p>&lt;思・判・表&gt;&lt;主&gt;は、教師用指導書『ワークシート編』Lesson 3を活用し、同じワークシートやMy Word Bankを参考に、目的に応じて語句を選び、1～2文ずつ書き写す活動を取り入れることで、巻末ワークシートでの記述に向けた学習改善を図ることもできる。</p>		
評価基準	<p>(a) 英語の書き方のきまりに沿って、ほぼ／8割以上適切かつ正しく書き写している。</p> <p>(b) 英語の書き方のきまりに沿って、概ね／6割以上適切かつ正しく書き写している。</p> <p>(c) 上記の状況に達していない。</p> <p>※英語の書き方のきまり:4線に正しく書く。文のはじめは大文字。単語と単語の間は空ける。単語の文字と文字の間は空けない。文末にピリオドをつける。など</p>	<p>(a) 自分のことを知ってもらうために、音声で十分に慣れ親しんだ語句や表現の中から適したものを選んで、読み手が理解しやすいように、言葉を加えて丁寧に書き写し、自分の考えや思いを表現している。</p> <p>(b) 自分のことを知ってもらうために、音声で十分に慣れ親しんだ語句や表現の中から適したものを選んで、読み手が読みやすいように書き写し、自分の考えや思いを表現している。</p> <p>(c) 上記の状況に達していない。</p>	<p>(a) これまでの学習の中で気づいたことを活かして、適切に書き写そうとしている姿が多く見られる。</p> <p>(b) これまでの学習の中で気づいたことを活かして、適切に書き写そうとしている姿が見られる。</p> <p>(c) 上記の状況に達していない。</p>	
<p>&lt;知・技&gt;に関して 指導書『ワークシート編』p.10-11 単元まとめ ワークシート Lesson 3 大問4を活用する評価方法もある。(正答率8割:a, 6割:b)</p>				

Lesson 4 My Summer Vacation 夏休みの思い出

単元目標  
夏休みにしたことやその感想を友達と伝え合うことができる。また、簡単な語句や基本的な表現を用いて、夏休みの思い出を絵日記に書くことができる。

重点を置いて評価する領域 : 記録に残す評価を行う場面案

領域 〔関連した活動〕		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	
聞くこと 〔LW, LL1, LL2, LL3, Activity 2, S&L4, Review3〕	評価規準	<知識>夏休みにしたことを表す動詞の過去形の表現(I [went to / ate / saw] ...など)やその感想の言い方(It was fun.など)について理解している。 <技能>夏休みにしたことを表す動詞の過去形の表現(I [went to / ate / saw] ...など)やその感想の言い方(It was fun.など)について、聞き取る技能を身に付けている。	友達の夏休みの思い出を知るために、友達が夏休みにしたことや感想について、簡単な語句や基本的な表現を聞き取っている。	友達の夏休みの思い出を知るために、友達が夏休みにしたことや感想について、これまでの学習の中で気づいたことを活かしながら、簡単な語句や基本的な表現を聞き取るようとしている。	
	評価場面案	LL2, Activity 2	LL2, Activity 2	LL2, Activity 2	
	評価方法	教科書記述分析	行動観察	・行動観察 ・指導書『ワークシート編』ふりかえりシート記述分析	
	ポイント・補足	1. <知・技>は、LL2またはActivity 2に準じた内容(夏休みの思い出)のTeacher's Talkで見取ることもできる。 2. <思・判・表><主>は、Activity 2で夏休みの思い出をペアやグループなどで尋ね合い、教科書の記述欄に感想などをメモする活動を通して見取るとよい。			
	評価基準	(a) ほぼ8割以上正しく聞き取っている。 (b) 概ね6割以上正しく聞き取っている。 (c) 上記の状況に達していない。	(a) 友達の夏休みの思い出を知るために、適切に反応したり、わからないところは聞き返したり質問を加えたりするなど工夫しながら、聞き取っている。 (b) 友達の夏休みの思い出を知るために、適切に反応したり、わからないところは聞き返したりしながら、聞き取っている。 (c) 上記の状況に達していない。  ※『研修ガイドブック』2授業研究編Ⅱp.84「対話を続けるための基本的な表現」<図表1>参照	(a) 友達の聞き方のよさやこれまでの学習の中で気づいたことを活かし、適切に聞き取るようとしている。 (b) これまでの学習の中で気づいたことを活かし、適切に聞き取るようとしている。 (c) 上記の状況に達していない。	
<知・技>に関して 指導書『ワークシート編』p.14-15 単元まとめ ワークシート Lesson 4 大問1, 2を活用する評価方法もある。(正答率8割:a, 6割:b)					
読むこと 〔LRW, S&L1, 2, 3〕	評価規準	<知識>夏休みにしたことを表す動詞の過去形の表現(I [went to / ate / saw] ...など)やその感想の言い方(It was fun.など)について理解している。 <技能>夏休みにしたことを表す動詞の過去形の表現(I [went to / ate / saw] ...など)やその感想の言い方(It was fun.など)について、読み理解する技能を身に付けている。	友達の夏休みの思い出を知るために、友達が夏休みにしたことや感想について、簡単な語句や基本的な表現を読んで理解している。	友達の夏休みの思い出を知るために、友達が夏休みにしたことや感想について、これまでの学習の中で気づいたことを活かしながら、簡単な語句や基本的な表現を読んで理解しようとしている。	
	評価場面案	LRW	LRW	LRW	
	評価方法	行動観察	行動観察	・行動観察 ・指導書『ワークシート編』ふりかえりシート記述分析	
	ポイント・補足	1. <知・技>は、LRWに準じた内容のワークシートを作成し、読んで理解しているかを評価することもできる。 2. <思・判・表><主>は、LRWで書かれた友達のワークシートを読んで、思ったことや考えたことを付箋紙やふりかえりシートに書かせる活動で見取るとよい。その際、友達の考えを自分の考えと比べたり、書かれている内容から友達の思いを読み取ったりするなど、考えを深めるための助言を与えるるとよい。			
	評価基準	(a) ほぼ8割以上の内容を読み取っている。 (b) 概ね6割以上の内容を読み取っている。 (c) 上記の状況に達していない。	(a) 友達の夏休みの思い出を知るために、友達のワークシートに書かれた文を適切に読み取っている。また、書かれている内容から、友達が夏休みにしたことや感想について考えを深めている。 (b) 友達の夏休みの思い出を知るために、友達のワークシートに書かれた文を適切に読み取っている。 (c) 上記の状況に達していない。	(a) これまでの学習の中で気づいたことを活かし、友達のワークシートに書かれた文を適切に読み取るようとしている。また、友達の文や書き方のよさに気づこうとしている。 (b) これまでの学習の中で気づいたことを活かし、友達のワークシートに書かれた文を適切に読み取るようとしている。 (c) 上記の状況に達していない。	
<知・技>に関して 指導書『ワークシート編』p.14-15 単元まとめ ワークシート Lesson 4 大問3を活用する評価方法もある。(正答率8割:a, 6割:b)					
話すこと〔やり取り〕 〔Activity 1, Activity 2, Final Activity〕	評価規準	<知識>夏休みにしたことを表す動詞の過去形の表現(I [went to / ate / saw] ...など)やその感想の言い方(It was fun.など)について理解している。 <技能>夏休みにしたことを表す動詞の過去形の表現(I [went to / ate / saw] ...など)やその感想の言い方(It was fun.など)について、伝え合う技能を身に付けている。	お互いの夏休みの思い出を知るために、夏休みにしたことや感想について、簡単な語句や基本的な表現を用いて、伝え合っている。	お互いの夏休みの思い出を知るために、夏休みにしたことや感想について、これまでの学習の中で気づいたことを活かしながら、簡単な語句や基本的な表現を用いて、伝え合おうとしている。	
	評価場面案	Activity 2, Final Activity	Activity 2, Final Activity	Activity 2, Final Activity	
	評価方法	・行動観察 ・教科書記述分析	行動観察	・行動観察 ・教科書p.53「Lesson 4をふりかえろう」記入分析 ・指導書『ワークシート編』ふりかえりシート記述分析	
	ポイント・補足				
	評価基準	(a) 基本的な語句や目標表現をほぼ8割以上適切かつ正しく用いながら伝え合っている。 (b) 基本的な語句や目標表現を概ね6割以上適切かつ正しく用いながら伝え合っている。 (c) 上記の状況に達していない。	(a) お互いの夏休みの思い出を知るために、伝える内容や使う表現、順序を工夫したり、話すスピードや声の調子、反応の仕方などを工夫したりしながら、伝え合っている。また、自ら質問を加えるなど、会話を広げながら伝え合っている。 (b) お互いの夏休みの思い出を知るために、伝える内容や使う表現、順序を工夫したり、話すスピードや声の調子、反応の仕方などを工夫したりしながら、伝え合っている。 (c) 上記の状況に達していない。  ※『研修ガイドブック』2授業研究編Ⅱp.84「対話を続けるための基本的な表現」<図表1>参照	(a) 友達の話や話し方、尋ね方のよさ及びこれまでの学習の中で気づいたことを活かし、適切に伝え合おうとしている。 (b) これまでの学習の中で気づいたことを活かし、適切に伝え合おうとしている。 (c) 上記の状況に達していない。	
話すこと〔発表〕	評価規準				
	評価場面案				
	評価方法				
	評価基準				

書くこと 〔LRW, Review1〕	評価規準	<p>&lt;知識&gt;夏休みにしたことを表す動詞の過去形の表現(I [went to / ate / saw] ...など)やその感想の言い方(It was fun.など), 日本語と英語の語順の違いについて理解している。</p> <p>&lt;技能&gt;夏休みにしたことを表す動詞の過去形の表現(I [went to / ate / saw] ...など)やその感想の言い方(It was fun.など)について, 日本語と英語の語順の違いに気をつけながら書き写す技能を身に付けている。</p>	自分の夏休みの思い出を知ってもらうために, 夏休みにしたことや感想について, 音声で十分に慣れ親しんだ語句や表現の中から適したを選んで, 語順に気をつけながら書き写している。	自分の夏休みの思い出を知ってもらうために, 夏休みにしたことや感想について, これまでの学習の中で気づいたことを活かしながら, 音声で十分に慣れ親しんだ語句や表現の中から適したを選んで, 語順に気をつけながら書き写そうとしている。
	評価場面案	LRW	LRW	LRW
	評価方法	巻末ワークシート記述分析	巻末ワークシート記述分析	・巻末ワークシート記述分析 ・指導書『ワークシート編』ふりかえりシート記述分析
	ポイント・補足	<p>&lt;思・判・表&gt;&lt;主&gt;は, 教師用指導書『ワークシート編』Lesson 4を活用し, 同じワークシートやMy Word Bankを参考に, 目的に応じて語句を選び, 1~2文ずつ書き写す活動を取り入れることで, 巻末ワークシートでの記述に向けた学習改善を図ることもできる。</p>		
	評価基準	<p>(a) 英語の書き方のきまりに沿って, ほぼ8割以上適切かつ正しく書き写している。</p> <p>(b) 英語の書き方のきまりに沿って, 概ね6割以上適切かつ正しく書き写している。</p> <p>(c) 上記の状況に達していない。</p> <p>※英語の書き方のきまり: 4線に正しく書く。文のはじめは大文字。単語と単語の間は空ける。単語の文字と文字の間は空けない。文末にピリオドをつける。など</p>	<p>(a) 自分の夏休みの思い出を知ってもらうために, 音声で十分に慣れ親しんだ語句や表現の中から適したを選んで, 読み手が理解しやすいように, 言葉を加えて丁寧に書き写し, 自分の考えや思いを表現している。</p> <p>(b) 自分の夏休みの思い出を知ってもらうために, 音声で十分に慣れ親しんだ語句や表現の中から適したを選んで, 読み手が読みやすいように書き写し, 自分の考えや思いを表現している。</p> <p>(c) 上記の状況に達していない。</p>	<p>(a) これまでの学習の中で気づいたことを活かして, 適切に書き写そうとしている姿が多く見られる。</p> <p>(b) これまでの学習の中で気づいたことを活かして, 適切に書き写そうとしている姿が見られる。</p> <p>(c) 上記の状況に達していない。</p>
<p>&lt;知・技&gt;に関して 指導書『ワークシート編』p.14-15 単元まとめ ワークシート Lesson 4 大問4を活用する評価方法もある。(正答率8割:a, 6割:b)</p>				



Lesson 5 What country do you want to visit? 行きたい国

単元目標

行きたい国について伝え合ったり、旅行案内を作成し、行きたい国について話すことができる。

重点を置いて評価する領域 \_\_\_\_\_ : 記録に残す評価を行う場面案

領域 〔関連した活動〕		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
聞くこと 〔LW, LL1, LL2, LL3, Final Activity, S&L3, Review2〕  ※「聞くこと」に関して、本案では「重点を置いて評価する領域」には位置づけていませんが、リスニング活動や単元後半のFA等での記述や姿を見取って記録に残す評価ができる場合、_____を記しています。	評価規準	<知識>さまざまな国名の語句や、訪れたい国を尋ねる表現(What country do you want to visit?)と、その答え方や理由を表す表現(I want to [visit / see / eat / enjoy] .....)について理解している。 <技能>さまざまな国名の語句や、訪れたい国を尋ねる表現(What country do you want to visit?)と、その答え方や理由を表す表現(I want to [visit / see / eat / enjoy] .....)について、聞き取る技能を身に付けている。	友達が訪れたい国について知るために、行きたい理由やそこでできることについて、簡単な語句や基本的な表現を聞き取っている。	友達が訪れたい国について知るために、行きたい理由やそこでできることについて、これまでの学習の中で気づいたことを活かしながら、簡単な語句や基本的な表現を聞き取ろうとしている。
	評価場面案	LL2, Final Activity	LL2, Final Activity	LL2, Final Activity
	評価方法	教科書記述分析	行動観察	・行動観察 ・指導書『ワークシート編』ふりかえりシート記述分析
	ポイント・補足	1. <知・技>は、LL2またはFinal Activityに準じた内容(訪れたい国、そこでしたいこと・できること)のTeacher's Talkで見取ることもできる。 2. <思・判・表><主>は、Final Activity等における実践的なコミュニケーションで見取るとよい。		
評価基準	(a) ほぼ／8割以上正しく聞き取っている。 (b) 概ね／6割以上正しく聞き取っている。 (c) 上記の状況に達していない。	(a) 友達が訪れたい国について知るために、適切に反応したり、わからないところは聞き返したり質問を加えたりするなど工夫しながら、聞き取っている。 (b) 友達が訪れたい国について知るために、適切に反応したり、わからないところは聞き返したりしながら、聞き取っている。 (c) 上記の状況に達していない。  ※『研修ガイドブック』2授業研究編Ⅱ p.84「対話を続けるための基本的な表現」<図表1>参照	(a) 友達の聞き方のよさやこれまでの学習の中で気づいたことを活かして、適切に聞き取ろうとしている。 (b) これまでの学習の中で気づいたことを活かして、適切に聞き取ろうとしている。 (c) 上記の状況に達していない。	
<知・技>に関して 指導書『ワークシート編』p.16-17 単元まとめ ワークシート Lesson 5 大問1, 2を活用する評価方法もある。(正答率8割:a, 6割:b)				
読むこと 〔LRW, S&L1, 2, 3〕	評価規準	<知識>訪れたい国の語句や、そこでできること、よさを表す表現(You can ...../It's .....)について理解している。 <技能>訪れたい国の語句や、そこでできること、よさを表す表現(You can ...../It's .....)について、読み理解する技能を身に付けている。	友達が訪れたい国について知るために、そこでできることやよさについて、簡単な語句や基本的な表現を読んで理解している。	友達が訪れたい国について知るために、そこでできることやよさについて、これまでの学習の中で気づいたことを活かしながら、簡単な語句や基本的な表現を読んで理解しようとしている。
	評価場面案	LRW	LRW	LRW
	評価方法	行動観察	行動観察	・行動観察 ・指導書『ワークシート編』ふりかえりシート記述分析
	ポイント・補足	1. <知・技>は、LRWに準じた内容(訪れたい国、そこでできることやよさ)のワークシートを作成し、読んで理解しているかを評価することもできる。 2. <思・判・表><主>は、LRWで書かれた友達のワークシートを読んで、思ったことや考えたことを付箋紙やふりかえりシートに書かせる活動で見取るとよい。その際、友達の考えを自分の考えと比べたり、書かれている内容から友達の思いを読み取ったりするなど、考えを深めるための助言を与えるとよい。		
評価基準	(a) ほぼ／8割以上の内容を読み取っている。 (b) 概ね／6割以上の内容を読み取っている。 (c) 上記の状況に達していない。	(a) 友達が訪れたい国について知るために、友達のワークシートに書かれた文を適切に読み取っている。また、書かれている内容からその国でできることや友達のことについて考えを深めている。 (b) 友達が訪れたい国について知るために、友達のワークシートに書かれた文を適切に読み取っている。 (c) 上記の状況に達していない。	(a) これまでの学習の中で気づいたことを活かして、友達のワークシートに書かれた文を適切に読み取ろうとしている。また、友達の文や書き方のよさに気づこうとしている。 (b) これまでの学習の中で気づいたことを活かして、友達のワークシートに書かれた文を適切に読み取ろうとしている。 (c) 上記の状況に達していない。	
<知・技>に関して 指導書『ワークシート編』p.16-17 単元まとめ ワークシート Lesson 5 大問3を活用する評価方法もある。(正答率8割:a, 6割:b)				
話すこと〔やり取り〕 〔Activity 2〕	評価規準	<知識>さまざまな国名の語句や、訪れたい国を尋ねる表現(What country do you want to visit?)と、その答え方や理由を表す表現(I want to [visit / see / eat / enjoy] .....)について理解している。 <技能>さまざまな国名の語句や、訪れたい国を尋ねる表現(What country do you want to visit?)と、その答え方や理由を表す表現(I want to [visit / see / eat / enjoy] .....)について、伝え合う技能を身に付けている。	お互いの訪れたい国を知るために、行きたい理由やそこでできることについて、簡単な語句や基本的な表現を用いて、伝え合っている。	お互いの訪れたい国を知るために、行きたい理由やそこでできることについて、これまでの学習の中で気づいたことを活かしながら、簡単な語句や基本的な表現を用いて、伝え合おうとしている。
	評価場面案	Activity 2	Activity 2	Activity 2
	評価方法	・行動観察 ・教科書記述分析	行動観察	・行動観察 ・指導書『ワークシート編』ふりかえりシート記述分析
	評価基準	(a) 基本的な語句や目標表現をほぼ／8割以上適切かつ正しく用いながら、伝え合っている。 (b) 基本的な語句や目標表現を概ね／6割以上適切かつ正しく用いながら、伝え合っている。 (c) 上記の状況に達していない。	(a) お互いの訪れたい国を知るために、伝える内容や使う表現、順序を工夫したり、話すスピードや声の調子、反応の仕方などを工夫したりしながら、伝え合っている。また、自ら質問を加えるなど、会話を広げながら伝え合っている。 (b) お互いの訪れたい国を知るために、伝える内容や使う表現、順序を工夫したり、話すスピードや声の調子、反応の仕方などを工夫したりしながら、伝え合っている。 (c) 上記の状況に達していない。  ※『研修ガイドブック』2授業研究編Ⅱ p.84「対話を続けるための基本的な表現」<図表1>参照	(a) 友達の話や話し方、尋ね方のよさ及びこれまでの学習の中で気づいたことを活かして、適切に伝え合おうとしている。 (b) これまでの学習の中で気づいたことを活かして、適切に伝え合おうとしている。 (c) 上記の状況に達していない。

話すこと〔発表〕 〔Final Activity〕	評価規準	<p>&lt;知識&gt;訪れたい国の語句や、そこでできること、よさを表す表現(You can ...../It's .....)について理解している。</p> <p>&lt;技能&gt;訪れたい国の語句や、そこでできること、よさを表す表現(You can ...../It's .....)について、発表する技能を身に付けている。</p>	自分の訪れたい国を知ってもらうために、行きたい理由やそこでできることについて、簡単な語句や基本的な表現を用いて、発表している。	自分の訪れたい国を知ってもらうために、行きたい理由やそこでできることについて、これまでの学習の中で気づいたことを活かしながら、簡単な語句や基本的な表現を用いて、発表しようとしている。
	評価場面案	Final Activity	Final Activity	Final Activity
	評価方法	行動観察	行動観察	<ul style="list-style-type: none"> <li>・行動観察</li> <li>・教科書p.63「Lesson 5をふりかえろう」記述分析</li> <li>・指導書『ワークシート編』ふりかえりシート記述分析</li> </ul>
	評価基準	<p>(a) 基本的な語句や目標表現をほぼ／8割以上適切かつ正しく用いながら発表している。</p> <p>(b) 基本的な語句や目標表現を概ね／6割以上適切かつ正しく用いながら発表している。</p> <p>(c) 上記の状況に達していない。</p>	<p>(a) 自分の訪れたい国を知ってもらうために、話す内容や使う表現、順序を工夫したり、より詳しい情報を付け加えるなど工夫したりしながら発表している。また、話すスピードや声の調子など工夫しながら発表している。</p> <p>(b) 自分の訪れたい国を知ってもらうために、話す内容や使う表現、順序を工夫しながら発表している。また、話すスピードや声の調子など工夫しながら発表している。</p> <p>(c) 上記の状況に達していない。</p>	<p>(a) 友達の話や話し方のよさ及びこれまでの学習の中で気づいたことを活かして、適切に発表しようとしている。</p> <p>(b) これまでの学習の中で気づいたことを活かして、適切に発表しようとしている。</p> <p>(c) 上記の状況に達していない。</p>
書くこと 〔LRW, Review1〕	評価規準	<p>&lt;知識&gt;訪れたい国の語句や、そこでできること、よさを表す表現(You can ...../It's .....)について理解している。</p> <p>&lt;技能&gt;訪れたい国の語句や、そこでできること、よさを表す表現(You can ...../It's .....)について、書き写す技能を身に付けている。</p>	自分の訪れたい国を知ってもらうために、その国でできることやよさについて、音声で十分に慣れ親しんだ語句や表現の中から適したものを選んで、書き写している。	自分の訪れたい国を知ってもらうために、その国でできることやよさについて、これまでの学習の中で気づいたことを活かしながら、音声で十分に慣れ親しんだ語句や表現の中から適したものを選んで、書き写そうとしている。
	評価場面案	LRW	LRW	LRW
	評価方法	巻末ワークシート記述分析	巻末ワークシート記述分析	<ul style="list-style-type: none"> <li>・巻末ワークシート記述分析</li> <li>・指導書『ワークシート編』ふりかえりシート記述分析</li> </ul>
	ポイント・補足	<p>&lt;思・判・表&gt;&lt;主&gt;は、教師用指導書『ワークシート編』Lesson 5を活用し、同じワークシートやMy Word Bankを参考に、目的に応じて語句を選び、1～2文ずつ書き写す活動を取り入れることで、巻末ワークシートでの記述に向けた学習改善を図ることもできる。</p>		
	評価基準	<p>(a) 英語の書き方のきまりに沿って、ほぼ／8割以上適切かつ正しく書き写している。</p> <p>(b) 英語の書き方のきまりに沿って、概ね／6割以上適切かつ正しく書き写している。</p> <p>(c) 上記の状況に達していない。</p> <p>※英語の書き方のきまり:4線に正しく書く。文のはじめは大文字。単語と単語の間は空ける。単語の文字と文字の間は空けない。文末にピリオドをつける。など</p>	<p>(a) 自分の訪れたい国を知ってもらうために、音声で十分に慣れ親しんだ語句や表現の中から適したものを選んで、読み手が理解しやすいように、言葉を加えて丁寧に書き写し、自分の考えや思いを表現している。</p> <p>(b) 自分の訪れたい国を知ってもらうために、音声で十分に慣れ親しんだ語句や表現の中から適したものを選んで、読み手が読みやすいように書き写し、自分の考えや思いを表現している。</p> <p>(c) 上記の状況に達していない。</p>	<p>(a) これまでの学習の中で気づいたことを活かして、適切に書き写そうとしている姿が多く見られる。</p> <p>(b) これまでの学習の中で気づいたことを活かして、適切に書き写そうとしている姿が見られる。</p> <p>(c) 上記の状況に達していない。</p>
<p>&lt;知・技&gt;に関して 指導書『ワークシート編』p.16-17 単元まとめ ワークシート Lesson 5 大問4を活用する評価方法もある。(正答率8割:a, 6割:b)</p>				

## Lesson 6 Olympics and Paralympics 世界で活やくするスポーツ選手

単元目標

オリンピック・パラリンピックの競技名を聞いたり言ったりしたり、好きなスポーツ選手を紹介することができる。

□ : 重点を置いて評価する領域    — : 記録に残す評価を行う場面案

領域 〔関連した活動〕		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	
聞くこと 〔LW, LL1, LL2, LL3, Activity 2, S&L3, Review2〕	評価規準	<p>&lt;知識&gt;オリンピック・パラリンピックの競技名などの語句や第三者を紹介する表現(This is 【選手名】. He[She] is 【職業】. He[She] can 【できること】. やってみたい競技を伝える表現(I want to try 【スポーツ】.))について理解している。</p> <p>&lt;技能&gt;オリンピック・パラリンピックの競技名などの語句や第三者を紹介する表現(This is 【選手名】. He[She] is 【職業】. He[She] can 【できること】. やってみたい競技を伝える表現(I want to try 【スポーツ】.))について、聞き取る技能を身に付けている。</p>	<p>友達の好きなスポーツ選手を知るために、スポーツ選手の名前やその人のできること・得意なこと・よさについて、簡単な語句や基本的な表現を聞き取っている。</p>	<p>友達の好きなスポーツ選手を知るために、スポーツ選手の名前やその人のできること・得意なこと・よさについて、これまでの学習の中で気づいたことを活かしながら、簡単な語句や基本的な表現を聞き取ろうとしている。</p>	
	評価場面案	LL3, Activity 2	LL3, Activity 2	LL3, Activity 2	
	評価方法	教科書記入分析	行動観察	<ul style="list-style-type: none"> <li>行動観察</li> <li>指導書『ワークシート編』ふりかえりシート記述分析</li> </ul>	
	ポイント・補足	<p>1. &lt;知・技&gt;は、LL3またはActivity 2に準じたTeacher's Talkで見取ることもできる。</p> <p>2. &lt;思・判・表&gt;&lt;主&gt;は、Activity 2等における実践的なコミュニケーションで見取るとよい。</p>			
	評価基準	<p>(a) ほぼ／8割以上正しく聞き取っている。</p> <p>(b) 概ね／6割以上正しく聞き取っている。</p> <p>(c) 上記の状況に達していない。</p>	<p>(a) 友達の好きなスポーツ選手を知るために、適切に反応したり、わからないところは聞き返したり質問を加えたりするなど工夫しながら、聞き取っている。</p> <p>(b) 友達の好きなスポーツ選手を知るために、適切に反応したり、わからないところは聞き返したりしながら、聞き取っている。</p> <p>(c) 上記の状況に達していない。</p> <p>※『研修ガイドブック』2授業研究編Ⅱ p.84「対話を続けるための基本的な表現」&lt;図表1&gt;参照</p>	<p>(a) 友達の聞き方のよさやこれまでの学習の中で気づいたことを活かして、適切に聞き取ろうとしている。</p> <p>(b) これまでの学習の中で気づいたことを活かして、適切に聞き取ろうとしている。</p> <p>(c) 上記の状況に達していない。</p>	
<p>&lt;知・技&gt;に関して 指導書『ワークシート編』p.18-19 単元まとめ ワークシート Lesson 6 大問1, 2を活用する評価方法もある。(正答率8割:a, 6割:b)</p>					
読むこと 〔LRW, S&L3〕	評価規準	<p>&lt;知識&gt;オリンピック・パラリンピックの競技名などの語句や第三者を紹介する表現(He[She] is 【職業】. He[She] can 【できること】. He[She] is good at 【得意なこと】.))について理解している。</p> <p>&lt;技能&gt;オリンピック・パラリンピックの競技名などの語句や第三者を紹介する表現(He[She] is 【職業】. He[She] can 【できること】. He[She] is good at 【得意なこと】.))について、読み理解する技能を身に付けている。</p>	<p>友達の好きなスポーツ選手を知るために、スポーツ選手の名前やその人の特徴について、簡単な語句や基本的な表現を読んで理解している。</p>	<p>友達の好きなスポーツ選手を知るために、スポーツ選手の名前やその人の特徴について、これまでの学習の中で気づいたことを活かしながら、簡単な語句や基本的な表現を読んで理解しようとしている。</p>	
	評価場面案	LRW	LRW	LRW	
	評価方法	行動観察	行動観察	<ul style="list-style-type: none"> <li>行動観察</li> <li>指導書『ワークシート編』ふりかえりシート記述分析</li> </ul>	
	ポイント・補足	<p>1. &lt;知・技&gt;は、LRWに準じた内容(スポーツ選手の出身地、特徴)のワークシートを作成し、読んで理解しているかを評価することもできる。</p> <p>2. &lt;思・判・表&gt;&lt;主&gt;は、LRWで書かれた友達のワークシートを読んで、思ったことや考えたことを付箋紙やふりかえりシートに書かせる活動で見取るとよい。その際、友達の考えを自分の考えと比べたり、書かれている内容から友達の思いを読み取ったりするなど、考えを深めるための助言を与えるるとよい。</p>			
	評価基準	<p>(a) ほぼ／8割以上の内容を読み取っている。</p> <p>(b) 概ね／6割以上の内容を読み取っている。</p> <p>(c) 上記の状況に達していない。</p>	<p>(a) 友達の好きなスポーツ選手を知るために、友達のワークシートに書かれた文を適切に読み取っている。また、書かれている内容からそのスポーツ選手の特徴や友達について考えを深めている。</p> <p>(b) 友達の好きなスポーツ選手を知るために、友達のワークシートに書かれた文を適切に読み取っている。</p> <p>(c) 上記の状況に達していない。</p>	<p>(a) これまでの学習の中で気づいたことを活かして、友達のワークシートに書かれた文を適切に読み取ろうとしている。また、友達の文や書き方のよさに気づこうとしている。</p> <p>(b) これまでの学習の中で気づいたことを活かして、友達のワークシートに書かれた文を適切に読み取ろうとしている。</p> <p>(c) 上記の状況に達していない。</p>	
<p>&lt;知・技&gt;に関して 指導書『ワークシート編』p.18-19 単元まとめ ワークシート Lesson 6 大問3を活用する評価方法もある。(正答率8割:a, 6割:b)</p>					
話すこと〔やり取り〕 〔Activity 1, Final Activity〕	評価規準	<p>&lt;知識&gt;オリンピック・パラリンピックの競技名などの語句や第三者を紹介する表現(He[She] is 【職業】. He[She] can 【できること】. He[She] is good at 【得意なこと】.))について理解している。</p> <p>&lt;技能&gt;オリンピック・パラリンピックの競技名などの語句や第三者を紹介する表現(He[She] is 【職業】. He[She] can 【できること】. He[She] is good at 【得意なこと】.))について、伝え合う技能を身に付けている。</p>	<p>お互いの好きなスポーツ選手を知るために、そのスポーツ選手の出身地や特徴について、簡単な語句や基本的な表現を用いて、伝え合っている。</p>	<p>お互いの好きなスポーツ選手を知るために、そのスポーツ選手の出身地や特徴について、これまでの学習の中で気づいたことを活かしながら、簡単な語句や基本的な表現を用いて、伝え合おうとしている。</p>	
	評価場面案	Final Activity	Final Activity	Final Activity	
	評価方法	行動観察	行動観察	<ul style="list-style-type: none"> <li>行動観察</li> <li>教科書p.73「Lesson 6をふりかえろう」記述分析</li> <li>指導書『ワークシート編』ふりかえりシート記述分析</li> </ul>	

	評価基準	(a) 基本的な語句や目標表現をほぼ8割以上適切かつ正しく用いながら、伝え合っている。 (b) 基本的な語句や目標表現を概ね6割以上適切かつ正しく用いながら、伝え合っている。 (c) 上記の状況に達していない。	(a) お互いの好きなスポーツ選手を知るために、伝える内容や使う表現、順序を工夫したり、話すスピードや声の調子、反応の仕方などを工夫したりしながら、伝え合っている。また、自ら質問を加えるなど、会話を広げながら伝え合っている。 (b) お互いの好きなスポーツ選手を知るために、伝える内容や使う表現、順序を工夫したり、話すスピードや声の調子、反応の仕方などを工夫したりしながら、伝え合っている。 (c) 上記の状況に達していない。  ※『研修ガイドブック』2授業研究編Ⅱp.84「対話を続けるための基本的な表現」<図表1>参照	(a) 友達の話や話し方、尋ね方のよさ及びこれまでの学習の中で気づいたことを活かして、適切に伝え合おうとしている。 (b) これまでの学習の中で気づいたことを活かして、適切に伝え合おうとしている。 (c) 上記の状況に達していない。
話すこと[発表] [Activity 2]	評価規準	<知識>オリンピック・パラリンピックの競技名などの語句や第三者を紹介する表現(This is【選手名】、He[She] is【職業】、He[She] can【できること】)、やってみよう競技を伝える表現(I want to try【スポーツ】)について理解している。 <技能>オリンピック・パラリンピックの競技名などの語句や第三者を紹介する表現(This is【選手名】、He[She] is【職業】、He[She] can【できること】)、やってみよう競技を伝える表現(I want to try【スポーツ】)について、発表する技能を身に付けている。	自分の好きなスポーツ選手について紹介するために、そのスポーツ選手の特徴について、簡単な語句や基本的な表現を用いて、発表している。	自分の好きなスポーツ選手について紹介するために、そのスポーツ選手の特徴について、これまでの学習の中で気づいたことを活かしながら、簡単な語句や基本的な表現を用いて、発表しようとしている。
	評価場面案	Activity 2	Activity 2	Activity 2
	評価方法	・行動観察 ・教科書記述分析	行動観察	・行動観察 ・指導書『ワークシート編』ふりかえりシート記述分析
	評価基準	(a) 基本的な語句や目標表現をほぼ8割以上適切かつ正しく用いながら発表している。 (b) 基本的な語句や目標表現を概ね6割以上適切かつ正しく用いながら発表している。 (c) 上記の状況に達していない。	(a) 自分の好きなスポーツ選手について紹介するために、話す内容や使う表現、順序を工夫したり、より詳しい情報を付け加えるなど工夫したりしながら発表している。また、話すスピードや声の調子など工夫しながら発表している。 (b) 自分の好きなスポーツ選手について紹介するために、話す内容や使う表現、順序を工夫しながら発表している。また、話すスピードや声の調子など工夫しながら発表している。 (c) 上記の状況に達していない。	(a) 友達の話や話し方のよさ及びこれまでの学習の中で気づいたことを活かして、適切に発表しようとしている。 (b) これまでの学習の中で気づいたことを活かして、適切に発表しようとしている。 (c) 上記の状況に達していない。
書くこと [LRW, Review1]	評価規準	<知識>オリンピック・パラリンピックの競技名などの語句や第三者を紹介する表現(He[She] is【職業】、He[She] can【できること】、He[She] is good at【得意なこと】)について理解している。 <技能>オリンピック・パラリンピックの競技名などの語句や第三者を紹介する表現(He[She] is【職業】、He[She] can【できること】、He[She] is good at【得意なこと】)について、書き写す技能を身に付けている。	自分の好きなスポーツ選手のことを知ってもらうために、そのスポーツ選手の特徴について、音声で十分に慣れ親しんだ語句や表現の中から適したものを選んで、書き写している。	自分の好きなスポーツ選手のことを知ってもらうために、そのスポーツ選手の特徴について、これまでの学習の中で気づいたことを活かしながら、音声で十分に慣れ親しんだ語句や表現の中から適したものを選んで、書き写そうとしている。
	評価場面案	LRW	LRW	LRW
	評価方法	巻末ワークシート記述分析	巻末ワークシート記述分析	・巻末ワークシート記述分析 ・指導書『ワークシート編』ふりかえりシート記述分析
	ポイント・補足	<思・判・表><主>は、教師用指導書『ワークシート編』Lesson 6を活用し、同じワークシートやMy Word Bankを参考に、目的に応じて語句を選び、1～2文ずつ書き写す活動を取り入れることで、巻末ワークシートでの記述に向けた学習改善を図ることもできる。		
評価基準	(a) 英語の書き方のきまりに沿って、ほぼ8割以上適切かつ正しく書き写している。 (b) 英語の書き方のきまりに沿って、概ね6割以上適切かつ正しく書き写している。 (c) 上記の状況に達していない。  ※英語の書き方のきまり:4線に正しく書く。文のはじめは大文字。単語と単語の間は空ける。単語の文字と文字の間は空けない。文末にピリオドをつける。など	(a) 自分の好きなスポーツ選手のことを知ってもらうために、音声で十分に慣れ親しんだ語句や表現の中から適したものを選んで、読み手が理解しやすいように、言葉を加えて丁寧に書き写し、自分の考えや思いを表現している。 (b) 自分の好きなスポーツ選手のことを知ってもらうために、音声で十分に慣れ親しんだ語句や表現の中から適したものを選んで、読み手が読みやすいように書き写し、自分の考えや思いを表現している。 (c) 上記の状況に達していない。	(a) これまでの学習の中で気づいたことを活かして、適切に書き写そうとしている姿が多く見られる。 (b) これまでの学習の中で気づいたことを活かして、適切に書き写そうとしている姿が見られる。 (c) 上記の状況に達していない。	
<知・技>に関して 指導書『ワークシート編』p.18-19 単元まとめ ワークシート Lesson 6 大問4を活用する評価方法もある。(正答率8割:a, 6割:b)				

Lesson 7 My Best Memory 小学校の思い出

単元目標

学校行事の言い方を聞いたり言ったりし、思い出の学校行事について話することができる。また、感謝の気持ちをThank You Cardに表現することができる。

重点を置いて評価する領域      記録に残す評価を行う場面案

領域 〔関連した活動〕		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	
聞くこと 〔LW, LL1, LL2, Activity, S&L4, Review3〕	評価規準	<知識>さまざまな学校行事の語句や、思い出の学校行事を尋ねる表現(What's your best memory?), 経験したことを表す表現(I [enjoyed / went to / saw / ate] ....., It was [fun / exciting / great / delicious].)について理解している。 <技能>さまざまな学校行事の語句や、思い出の学校行事を尋ねる表現(What's your best memory?), 経験したことを表す表現(I [enjoyed / went to / saw / ate] ....., It was [fun / exciting / great / delicious].)について、聞き取る技能を身に付けている。	友達の思い出の学校行事を知るために、その学校行事と経験したこと、感想について、簡単な語句や基本的な表現を聞き取っている。	友達の思い出の学校行事を知るために、その学校行事と経験したこと、感想について、これまでの学習の中で気づいたことを活かしながら、簡単な語句や基本的な表現を聞き取ろうとしている。	
	評価場面案	Activity	Activity	Activity	
	評価方法	教科書記述分析	行動観察	・行動観察 ・指導書『ワークシート編』ふりかえりシート記述分析	
	ポイント・補足	1. <知・技>は、Activityに準じた内容(思い出の学校行事)のTeacher's Talkで見取ることもできる。 2. <思・判・表><主>は、Activityで思い出に残っている学校行事をペアやグループなどで尋ね合い、教科書の記述欄にわかったことなどをメモする活動を通して見取るとよい。			
	評価基準	(a) ほぼ／8割以上正しく聞き取っている。 (b) 概ね／6割以上正しく聞き取っている。 (c) 上記の状況に達していない。	(a) 友達の思い出の学校行事を知るために、適切に反応したり、わからないところは聞き返したり質問を加えたりするなど工夫しながら、聞き取っている。 (b) 友達の思い出の学校行事を知るために、適切に反応したり、わからないところは聞き返したりしながら、聞き取っている。 (c) 上記の状況に達していない。  ※『研修ガイドブック』2授業研究編Ⅱ p.84「対話を続けるための基本的な表現」<図表1>参照	(a) 友達の聞き方のよさやこれまでの学習の中で気づいたことを活かして、適切に聞き取ろうとしている。 (b) これまでの学習の中で気づいたことを活かして、適切に聞き取ろうとしている。 (c) 上記の状況に達していない。	
<知・技>に関して 指導書『ワークシート編』p.20-21 単元まとめ ワークシート Lesson 7 大問1, 2を活用する評価方法もある。(正答率8割:a, 6割:b)					
読むこと 〔LRW, Final Activity, LT2, S&L3, 4, Review1〕	評価規準	<知識>さまざまな学校行事の語句や、思い出の学校行事を伝える表現(My best memory is ....., 経験したことを表す表現(I [enjoyed / went to / saw / ate] ....., It was [fun / exciting / great / delicious].)について理解している。 <技能>さまざまな学校行事の語句や、思い出の学校行事を伝える表現(My best memory is ....., 経験したことを表す表現(I [enjoyed / went to / saw / ate] ....., It was [fun / exciting / great / delicious].)について、読み理解する技能を身に付けている。	友達の思い出の学校行事を知るために、その学校行事と経験したこと、感想について、簡単な語句や基本的な表現を読んで理解している。	友達の思い出の学校行事を知るために、その学校行事と経験したこと、感想について、これまでの学習の中で気づいたことを活かしながら、簡単な語句や基本的な表現を読んで理解しようとしている。	
	評価場面案	LRW	LRW, Final Activity	LRW, Final Activity	
	評価方法	行動観察	行動観察	・行動観察 ・指導書『ワークシート編』ふりかえりシート記述分析	
	ポイント・補足	<思・判・表><主>は、Final Activityで行う「思い出のアルバムづくり」で、クラス全員の巻末ワークシートを集めて束ねたり、壁に掲示したりした後に、友達のワークシートを読んで感想を書かせる活動で見取るとよい(教師用指導書『指導・評価編』p.180記載)。その際、友達の考えを自分の考えと比べたり、書かれている内容から友達の思いを読み取ったりするなど、考えを深めるための助言を与えることとよい。			
	評価基準	(a) ほぼ／8割以上の内容を読み取っている。 (b) 概ね／6割以上の内容を読み取っている。 (c) 上記の状況に達していない。	(a) 友達の思い出の学校行事を知るために、友達のワークシートに書かれた文を適切に読み取っている。また、書かれている内容から友達の経験や感想について考えを深めている。 (b) 友達の思い出の学校行事を知るために、友達のワークシートに書かれた文を適切に読み取っている。 (c) 上記の状況に達していない。	(a) これまでの学習の中で気づいたことを活かして、友達のワークシートに書かれた文を適切に読み取ろうとしている。また、友達の文や書き方のよさに気づこうとしている。 (b) これまでの学習の中で気づいたことを活かして、友達のワークシートに書かれた文を適切に読み取ろうとしている。 (c) 上記の状況に達していない。	
<知・技>に関して 指導書『ワークシート編』p.20-21 単元まとめ ワークシート Lesson 7 大問3を活用する評価方法もある。(正答率8割:a, 6割:b)					
話すこと〔やり取り〕 〔Activity〕	評価規準	<知識>さまざまな学校行事の語句や、思い出の学校行事を尋ねる表現(What's your best memory?), 経験したことを表す表現(I [enjoyed / went to / saw / ate] ....., It was [fun / exciting / great / delicious].)について理解している。 <技能>さまざまな学校行事の語句や、思い出の学校行事を尋ねる表現(What's your best memory?), 経験したことを表す表現(I [enjoyed / went to / saw / ate] ....., It was [fun / exciting / great / delicious].)について、伝え合う技能を身に付けている。	お互いの思い出の学校行事を知るために、その学校行事と経験したこと、感想について、簡単な語句や基本的な表現を用いて、伝え合っている。	お互いの思い出の学校行事を知るために、その学校行事と経験したこと、感想について、これまでの学習の中で気づいたことを活かしながら、簡単な語句や基本的な表現を用いて、伝え合おうとしている。	
	評価場面案	Activity	Activity	Activity	
	評価方法	・行動観察 ・教科書記述分析	行動観察	・行動観察 ・指導書『ワークシート編』ふりかえりシート記述分析	
	ポイント・補足	(a) お互いの思い出の学校行事を知るために、伝える内容や使う表現、順序を工夫したり、話すスピードや声の調子、反応の仕方などを工夫したりしながら、伝え合っている。また、自ら質問を加えるなど、会話を広げながら伝え合っている。 (b) お互いの思い出の学校行事を知るために、伝える内容や使う表現、順序を工夫したり、話すスピードや声の調子、反応の仕方などを工夫したりしながら、伝え合っている。 (c) 上記の状況に達していない。  ※『研修ガイドブック』2授業研究編Ⅱ p.84「対話を続けるための基本的な表現」<図表1>参照			
	評価基準	(a) 基本的な語句や目標表現をほぼ／8割以上適切かつ正しく用いながら、伝え合っている。 (b) 基本的な語句や目標表現を概ね／6割以上適切かつ正しく用いながら、伝え合っている。 (c) 上記の状況に達していない。	(a) お互いの思い出の学校行事を知るために、伝える内容や使う表現、順序を工夫したり、話すスピードや声の調子、反応の仕方などを工夫したりしながら、伝え合っている。 (b) お互いの思い出の学校行事を知るために、伝える内容や使う表現、順序を工夫したり、話すスピードや声の調子、反応の仕方などを工夫したりしながら、伝え合っている。 (c) 上記の状況に達していない。	(a) 友達の話や話し方、尋ね方のよさ及びこれまでの学習の中で気づいたことを活かして、適切に伝え合おうとしている。 (b) これまでの学習の中で気づいたことを活かして、適切に伝え合おうとしている。 (c) 上記の状況に達していない。	

話すこと〔発表〕 〔Final Activity〕	評価規準	<知識>さまざまな学校行事の語句や、思い出の学校行事を伝える表現(My best memory is .....)、経験したことを表す表現(I enjoyed / went to / saw / ate) ....., It was [fun / exciting / great / delicious.]について理解している。 <技能>さまざまな学校行事の語句や、思い出の学校行事を伝える表現(My best memory is .....)、経験したことを表す表現(I enjoyed / went to / saw / ate) ....., It was [fun / exciting / great / delicious.]について、発表する技能を身に付けている。	自分の思い出の学校行事を知ってもらうために、その学校行事と経験したこと、感想について、簡単な語句や基本的な表現を用いて、発表している。	自分の思い出の学校行事を知ってもらうために、その学校行事と経験したこと、感想について、これまでの学習の中で気づいたことを活かしながら、簡単な語句や基本的な表現を用いて、発表しようとしている。
	評価場面案	Final Activity	Final Activity	Final Activity
	評価方法	行動観察	行動観察	・行動観察 ・教科書p.81「Lesson 7をふりかえろう」記述分析 ・指導書『ワークシート編』ふりかえりシート記述分析
	ポイント・補足	<思・判・表><主>は、巻末ワークシートに記載した内容をペアやグループで発表し合い、相手の発表に感想を言うなどの活動で見取るとよい(教師用指導書『指導・評価編』p.180記載)。		
	評価基準	(a) 基本的な語句や目標表現をほぼ8割以上適切かつ正しく用いながら発表している。 (b) 基本的な語句や目標表現を概ね6割以上適切かつ正しく用いながら発表している。 (c) 上記の状況に達していない。	(a) 自分の思い出の学校行事を知ってもらうために、話す内容や使う表現、順序を工夫したり、より詳しい情報を付け加えるなど工夫したりしながら発表している。また、話すスピードや声の調子など工夫しながら発表している。 (b) 自分の思い出の学校行事を知ってもらうために、話す内容や使う表現、順序を工夫しながら発表している。また、話すスピードや声の調子など工夫しながら発表している。 (c) 上記の状況に達していない。	(a) 友達の話や話し方のよさ及びこれまでの学習の中で気づいたことを活かして、適切に発表しようとしている。 (b) これまでの学習の中で気づいたことを活かして、適切に発表しようとしている。 (c) 上記の状況に達していない。
書くこと 〔LRW, LT2, Review2〕	評価規準	<知識>さまざまな学校行事の語句や、思い出の学校行事を伝える表現(My best memory is .....)、経験したことを表す表現(I enjoyed / went to / saw / ate) ....., It was [fun / exciting / great / delicious.]について理解している。 <技能>さまざまな学校行事の語句や、思い出の学校行事を伝える表現(My best memory is .....)、経験したことを表す表現(I enjoyed [went to / saw / ate] ....., It was fun [exciting / great / delicious.]について、書き写す技能を身に付けている。	自分の思い出の学校行事を知ってもらうために、その学校行事と経験したこと、感想について、音声で十分に慣れ親しんだ語句や表現の中から適したものを選んで、書き写している。	自分の思い出の学校行事を知ってもらうために、その学校行事と経験したこと、感想について、これまでの学習の中で気づいたことを活かしながら、音声で十分に慣れ親しんだ語句や表現の中から適したものを選んで、書き写そうとしている。
	評価場面案	LRW	LRW	LRW
	評価方法	巻末ワークシート記述分析	巻末ワークシート記述分析	・巻末ワークシート記述分析 ・指導書『ワークシート編』ふりかえりシート記述分析
	ポイント・補足	<思・判・表><主>は、教師用指導書『ワークシート編』Lesson 7を活用し、同じワークシートやMy Word Bankを参考に、目的に応じて語句を選び、1～2文ずつ書き写す活動を取り入れることで、巻末ワークシートでの記述に向けた学習改善を図ることもできる。		
	評価基準	(a) 英語の書き方のきまりに沿って、ほぼ8割以上適切かつ正しく書き写している。 (b) 英語の書き方のきまりに沿って、概ね6割以上適切かつ正しく書き写している。 (c) 上記の状況に達していない。  ※英語の書き方のきまり:4線に正しく書く。文のはじめは大文字。単語と単語の間は空ける。単語の文字と文字の間は空けない。文末にピリオドをつける。など	(a) 自分の思い出の学校行事を知ってもらうために、音声で十分に慣れ親しんだ語句や表現の中から適したものを選んで、読み手が理解しやすいように、言葉を加えて丁寧に書き写し、自分の考えや思いを表現している。 (b) 自分の思い出の学校行事を知ってもらうために、音声で十分に慣れ親しんだ語句や表現の中から適したものを選んで、読み手が読みやすいように書き写し、自分の考えや思いを表現している。 (c) 上記の状況に達していない。	(a) これまでの学習の中で気づいたことを活かして、適切に書き写そうとしている姿が多く見られる。 (b) これまでの学習の中で気づいたことを活かして、適切に書き写そうとしている姿が見られる。 (c) 上記の状況に達していない。
<知・技>に関して 指導書『ワークシート編』p.20-21 単元まとめ ワークシート Lesson 7 大問4を活用する評価方法もある。(正答率8割:a, 6割:b)				

## Lesson 8 What do you want to be? 将来の夢

単元目標

さまざまな職業の言い方を知り、将来の夢について伝え合ったり、発表したりすることができる。

: 重点を置いて評価する領域           : 記録に残す評価を行う場面案

領域 〔関連した活動〕		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
聞くこと 〔LW, LL, Final Activity, S&L4, Review3〕	評価規準	<知識>さまざまな職業の語句や、将来の夢やその理由を表す表現(I want to be【職業】., I like ....., I want to【動詞】.), 友達の夢を応援する表現について理解している。 <技能>さまざまな職業の語句や、将来の夢やその理由を表す表現(I want to be【職業】., I like ....., I want to【動詞】.), 友達の夢を応援する表現について、聞き取る技能を身に付けている。	友達の将来の夢を知るために、就きたい職業やその理由について、簡単な語句や基本的な表現を聞き取っている。	友達の将来の夢を知るために、就きたい職業やその理由について、これまでの学習の中で気づいたことを活かしながら、簡単な語句や基本的な表現を聞き取ろうとしている。
	評価場面案	LL, Final Activity	LL, Final Activity	LL, Final Activity
	評価方法	教科書記入分析	行動観察	・行動観察 ・指導書『ワークシート編』ふりかえりシート記述分析
	ポイント・補足	1. <知・技>は、LLやFinal Activityに準じたTeacher's Talkで見取することもできる。 2. <思・判・表><主>は、Final Activity等における実践的なコミュニケーションで見取るとよい。		
	評価基準	(a) ほぼ／8割以上正しく聞き取っている。 (b) 概ね／6割以上正しく聞き取っている。 (c) 上記の状況に達していない。	(a) 友達の将来の夢を知るために、適切に反応したり、わからないところは聞き返したり質問を加えたりするなど工夫しながら、聞き取っている。 (b) 友達の将来の夢を知るために、適切に反応したり、わからないところは聞き返したりしながら、聞き取っている。 (c) 上記の状況に達していない。  ※『研修ガイドブック』2授業研究編Ⅱ p.84「対話を続けるための基本的な表現」<図表1>参照	(a) 友達の聞き方のよさやこれまでの学習の中で気づいたことを活かして、適切に聞き取ろうとしている。 (b) これまでの学習の中で気づいたことを活かして、適切に聞き取ろうとしている。 (c) 上記の状況に達していない。
<知・技>に関して 指導書『ワークシート編』p.24-25 単元まとめ ワークシート Lesson 8 大問1, 2を活用する評価方法もある。(正答率8割:a, 6割:b)				
読むこと 〔LRW, S&L1, 3, 4, Review1〕	評価規準	<知識>さまざまな職業の語句や、将来の夢やその理由を表す表現(I want to be【職業】., I like ....., I want to【動詞】.)について理解している。 <技能>さまざまな職業の語句や、将来の夢やその理由を表す表現(I want to be【職業】., I like ....., I want to【動詞】.)について、読み理解する技能を身に付けている。	友達の将来の夢を知るために、就きたい職業やその理由について、簡単な語句や基本的な表現を読んで理解している。	友達の将来の夢を知るために、就きたい職業やその理由について、これまでの学習の中で気づいたことを活かしながら、簡単な語句や基本的な表現を読んで理解しようとしている。
	評価場面案	LRW	LRW	LRW
	評価方法	行動観察	行動観察	・行動観察 ・指導書『ワークシート編』ふりかえりシート記述分析
	ポイント・補足	1. <知・技>は、LRWに準じた内容(将来の夢、理由など)のワークシートを作成し、読んで理解しているかを評価することもできる。 2. <思・判・表><主>は、LRWで書かれた友達のワークシートを読んで、思ったことや考えたことを付箋紙やふりかえりシートに書かせる活動で見取るとよい。その際、友達の考えを自分の考えと比べたり、書かれている内容から友達の思いを読み取ったりするなど、考えを深めるための助言を与えるとよい。		
	評価基準	(a) ほぼ／8割以上の内容を読み取っている。 (b) 概ね／6割以上の内容を読み取っている。 (c) 上記の状況に達していない。	(a) 友達の将来の夢を知るために、友達のワークシートに書かれた文を適切に読み取っている。また、書かれている内容から将来の夢や友達のことについて考えを深めている。 (b) 友達の将来の夢を知るために、友達のワークシートに書かれた文を適切に読み取っている。 (c) 上記の状況に達していない。	(a) これまでの学習の中で気づいたことを活かして、友達のワークシートに書かれた文を適切に読み取ろうとしている。また、友達の文や書き方のよさに気づこうとしている。 (b) これまでの学習の中で気づいたことを活かして、友達のワークシートに書かれた文を適切に読み取ろうとしている。 (c) 上記の状況に達していない。
<知・技>に関して 指導書『ワークシート編』p.24-25 単元まとめ ワークシート Lesson 8 大問3を活用する評価方法もある。(正答率8割:a, 6割:b)				
話すこと〔やり取り〕 〔Activity 1, Activity 2〕	評価規準	<知識>さまざまな職業の語句や、将来の夢やその理由を表す表現(I want to be【職業】., I like ....., I want to【動詞】.), 友達の夢を応援する表現について理解している。 <技能>さまざまな職業の語句や、将来の夢やその理由を表す表現(I want to be【職業】., I like ....., I want to【動詞】.), 友達の夢を応援する表現について、伝え合う技能を身に付けている。	お互いの将来の夢を知るために、就きたい職業やその理由について、簡単な語句や基本的な表現を用いて、伝え合っている。	お互いの将来の夢を知るために、就きたい職業やその理由について、これまでの学習の中で気づいたことを活かしながら、簡単な語句や基本的な表現を用いて、伝え合おうとしている。
	評価場面案	Activity 2	Activity 2	Activity 2
	評価方法	・行動観察 ・教科書記述分析	行動観察	・行動観察 ・指導書『ワークシート編』ふりかえりシート記述分析
	ポイント・補足			
	評価基準	(a) 基本的な語句や目標表現をほぼ／8割以上適切かつ正しく用いながら、伝え合っている。 (b) 基本的な語句や目標表現を概ね／6割以上適切かつ正しく用いながら、伝え合っている。 (c) 上記の状況に達していない。	(a) お互いの将来の夢を知るために、伝える内容や使う表現、順序を工夫したり、話すスピードや声の調子、反応の仕方などを工夫したりしながら、伝え合っている。また、自ら質問を加えるなど、会話を広げながら伝え合っている。 (b) お互いの将来の夢を知るために、伝える内容や使う表現、順序を工夫したり、話すスピードや声の調子、反応の仕方などを工夫したりしながら、伝え合っている。 (c) 上記の状況に達していない。  ※『研修ガイドブック』2授業研究編Ⅱ p.84「対話を続けるための基本的な表現」<図表1>参照	(a) 友達の話や話し方、尋ね方のよさ及びこれまでの学習の中で気づいたことを活かして、適切に伝え合おうとしている。 (b) これまでの学習の中で気づいたことを活かして、適切に伝え合おうとしている。 (c) 上記の状況に達していない。

話すこと[発表] [Final Activity]	評価規準	<知識>さまざまな職業の語句や、将来の夢やその理由を表す表現(I want to be【職業】., I like ....., I want to【動詞】.)について理解している。 <技能>さまざまな職業の語句や、将来の夢やその理由を表す表現(I want to be【職業】., I like ....., I want to【動詞】.)について、発表する技能を身に付けている。	自分の将来の夢を伝えるために、就きたい職業やその理由について、簡単な語句や基本的な表現を用いて、発表している。	自分の将来の夢を伝えるために、就きたい職業やその理由について、これまでの学習の中で気づいたことを活かしながら、簡単な語句や基本的な表現を用いて、発表しようとしている。
	評価場面案	Final Activity	Final Activity	Final Activity
	評価方法	行動観察	行動観察	・行動観察 ・教科書p.93「Lesson 8をふりかえろう」記述分析 ・指導書『ワークシート編』ふりかえりシート記述分析
	評価基準	(a) 基本的な語句や目標表現をほぼ／8割以上適切かつ正しく用いながら発表している。 (b) 基本的な語句や目標表現を概ね／6割以上適切かつ正しく用いながら発表している。 (c) 上記の状況に達していない。	(a) 自分の将来の夢を伝えるために、話す内容や使う表現、順序を工夫したり、より詳しい情報を付け加えるなど工夫したりしながら発表している。また、話すスピードや声の調子など工夫しながら発表している。 (b) 自分の将来の夢を伝えるために、話す内容や使う表現、順序を工夫しながら発表している。また、話すスピードや声の調子など工夫しながら発表している。 (c) 上記の状況に達していない。	(a) 友達の話や話し方のよさ及びこれまでの学習の中で気づいたことを活かして、適切に発表しようとしている。 (b) これまでの学習の中で気づいたことを活かして、適切に発表しようとしている。 (c) 上記の状況に達していない。
書くこと [LRW, Review2]	評価規準	<知識>さまざまな職業の語句や、将来の夢やその理由を表す表現(I want to be【職業】., I like ....., I want to【動詞】.)について理解している。 <技能>さまざまな職業の語句や、将来の夢やその理由を表す表現(I want to be【職業】., I like ....., I want to【動詞】.)について、書き写す技能を身に付けている。	自分の将来の夢を伝えるために、就きたい職業やその理由について、音声で十分に慣れ親しんだ語句や表現の中から適したものを選んで、書き写している。	自分の将来の夢を伝えるために、就きたい職業やその理由について、これまでの学習の中で気づいたことを活かしながら、音声で十分に慣れ親しんだ語句や表現の中から適したものを選んで、書き写そうとしている。
	評価場面案	LRW	LRW	LRW
	評価方法	巻末ワークシート記述分析	巻末ワークシート記述分析	・巻末ワークシート記述分析 ・指導書『ワークシート編』ふりかえりシート記述分析
	ポイント・補足	<思・判・表><主>は、教師用指導書『ワークシート編』Lesson 8を活用し、同じワークシートやMy Word Bankを参考に、目的に応じて語句を選び、1～2文ずつ書き写す活動を取り入れることで、巻末ワークシートでの記述に向けた学習改善を図ることもできる。		
	評価基準	(a) 英語の書き方のきまりに沿って、ほぼ／8割以上適切かつ正しく書き写している。 (b) 英語の書き方のきまりに沿って、概ね／6割以上適切かつ正しく書き写している。 (c) 上記の状況に達していない。  ※英語の書き方のきまり:4線に正しく書く。文のはじめは大文字。単語と単語の間は空ける。単語の文字と文字の間は空けない。文末にピリオドをつける。など	(a) 自分の将来の夢を伝えるために、音声で十分に慣れ親しんだ語句や表現の中から適したものを選んで、読み手が理解しやすいように、言葉を加えて丁寧に書き写し、自分の考えや思いを表現している。 (b) 自分の将来の夢を伝えるために、音声で十分に慣れ親しんだ語句や表現の中から適したものを選んで、読み手が読みやすいように書き写し、自分の考えや思いを表現している。 (c) 上記の状況に達していない。	(a) これまでの学習の中で気づいたことを活かして、適切に書き写そうとしている姿が多く見られる。 (b) これまでの学習の中で気づいたことを活かして、適切に書き写そうとしている姿が見られる。 (c) 上記の状況に達していない。
<知・技>に関して 指導書『ワークシート編』p.24-25 単元まとめ ワークシート Lesson 8 大問4を活用する評価方法もある。(正答率8割:a, 6割:b)				



## Lesson 9 Junior High School Life あこがれの中学校生活

**単元目標**

中学校の部活動や学校行事の言い方を知り、自分が入りたい部活動や楽しみたい学校行事について伝え合ったり、発表したりすることができる。

   : 重点を置いて評価する領域       : 記録に残す評価を行う場面案

領域 〔関連した活動〕		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	
聞くこと 〔LW, LL1, LL2, LL3, Activity, S&L4, Review3〕	評価規準	<知識> 中学校の部活動や学校行事を表す語句や、中学校生活について尋ねたり答えたりする表現(What [club / event] do you want to [join / enjoy]?, I want to [join / enjoy]【部活動・行事】.など)について理解している。 <技能> 中学校の部活動や学校行事を表す語句や、中学校生活について尋ねたり答えたりする表現(What [club / event] do you want to [join / enjoy]?, I want to [join / enjoy]【部活動・行事】.など)について、聞き取る技能を身に付けている。	友達のことをよく知るために、友達が中学校で入りたい部活動や楽しみたい学校行事について、簡単な語句や基本的な表現を聞き取っている。	友達のことをよく知るために、友達が中学校で入りたい部活動や楽しみたい学校行事について、これまでの学習の中で気づいたことを活かしながら、簡単な語句や基本的な表現を聞き取ろうとしている。	
	評価場面案	(LL2) Activity	(LL2) Activity	(LL2) Activity	
	評価方法	教科書記述分析	行動観察	・行動観察 ・指導書『ワークシート編』ふりかえりシート記述分析	
	ポイント・補足	1. <知・技>は、LL2に準じた中学生の学校紹介ビデオや、Activityに準じたTeacher's Talkで見取することもできる。 2. <思・判・表><主>は、Activity等における実践的なコミュニケーションで見取るとよい。			
	評価基準	(a) ほぼ／8割以上正しく聞き取っている。 (b) 概ね／6割以上正しく聞き取っている。 (c) 上記の状況に達していない。	(a) 友達のことをよく知るために、適切に反応したり、わからないところは聞き返したり質問を加えたりするなど工夫しながら、聞き取っている。 (b) 友達のことをよく知るために、適切に反応したり、わからないところは聞き返したりしながら、聞き取っている。 (c) 上記の状況に達していない。  ※『研修ガイドブック』2授業研究編Ⅱ p.84「対話を続けるための基本的な表現」<図表1>参照	(a) 友達の聞き方のよさやこれまでの学習の中で気づいたことを活かし、適切に聞き取ろうとしている。 (b) これまでの学習の中で気づいたことを活かし、適切に聞き取ろうとしている。 (c) 上記の状況に達していない。	
<知・技>に関して 指導書『ワークシート編』p.26-27 単元まとめ ワークシート Lesson 9 大問1, 2を活用する評価方法もある。(正答率8割:a, 6割:b)					
読むこと 〔LRW, S&L4, Review1〕	評価規準	<知識> 中学校の部活動や学校行事を表す語句や、中学校生活について尋ねたり答えたりする表現(What [club / event] do you want to [join / enjoy]?, I want to [join / enjoy]【部活動・行事】.など)について理解している。 <技能> 中学校の部活動や学校行事を表す語句や、中学校生活について尋ねたり答えたりする表現(What [club / event] do you want to [join / enjoy]?, I want to [join / enjoy]【部活動・行事】.など)について、読み理解する技能を身に付けている。	友達のことをよく知るために、友達が中学校で入りたい部活動や楽しみたい学校行事について、簡単な語句や基本的な表現を読んで理解している。	友達のことをよく知るために、友達が中学校で入りたい部活動や楽しみたい学校行事について、これまでの学習の中で気づいたことを活かしながら、簡単な語句や基本的な表現を読んで理解しようとしている。	
	評価場面案	LRW	LRW	LRW	
	評価方法	行動観察	行動観察	・行動観察 ・指導書『ワークシート編』ふりかえりシート記述分析	
	ポイント・補足	1. <知・技>は、LRWに準じた内容のワークシートを作成し、読んで理解しているかを評価することもできる。 2. <思・判・表><主>は、LRWで書かれた友達のワークシートを読んで、思ったことや考えたことを付箋紙やふりかえりシートに書かせる活動で見取るとよい。その際、友達の考えを自分の考えと比べたり、書かれている内容から友達の思いを読み取ったりするなど、考えを深めるための助言を与えるるとよい。			
	評価基準	(a) ほぼ／8割以上の内容を読み取っている。 (b) 概ね／6割以上の内容を読み取っている。 (c) 上記の状況に達していない。	(a) 友達のことをよく知るために、友達のワークシートに書かれた文を適切に読み取っている。また、書かれている内容から中学校で入りたい部活動や楽しみたい学校行事について考えを深めている。 (b) 友達のことをよく知るために、友達のワークシートに書かれた文を適切に読み取っている。 (c) 上記の状況に達していない。	(a) これまでの学習の中で気づいたことを活かし、友達のワークシートに書かれた文を適切に読み取ろうとしている。また、友達の文や書き方のよさに気づこうとしている。 (b) これまでの学習の中で気づいたことを活かし、友達のワークシートに書かれた文を適切に読み取ろうとしている。 (c) 上記の状況に達していない。	
<知・技>に関して 指導書『ワークシート編』p.26-27 単元まとめ ワークシート Lesson 9 大問3を活用する評価方法もある。(正答率8割:a, 6割:b)					
話すこと〔やり取り〕 〔Activity〕	評価規準	<知識> 中学校の部活動や学校行事を表す語句や、中学校生活について尋ねたり答えたりする表現(What [club / event] do you want to [join / enjoy]?, I want to [join / enjoy]【部活動・行事】.など)について理解している。 <技能> 中学校の部活動や学校行事を表す語句や、中学校生活について尋ねたり答えたりする表現(What [club / event] do you want to [join / enjoy]?, I want to [join / enjoy]【部活動・行事】.など)について、伝え合う技能を身に付けている。	お互いの中学校でしたいことを知るために、中学校で入りたい部活動や楽しみたい学校行事について、簡単な語句や基本的な表現を用いて、伝え合っている。	お互いの中学校でしたいことを知るために、中学校で入りたい部活動や楽しみたい学校行事について、これまでの学習の中で気づいたことを活かしながら、簡単な語句や基本的な表現を用いて、伝え合おうとしている。	
	評価場面案	Activity	Activity	Activity	
	評価方法	・行動観察 ・教科書記述分析	行動観察	・行動観察 ・指導書『ワークシート編』ふりかえりシート記述分析	

	評価基準	(a) 基本的な語句や目標表現をほぼ／8割以上適切かつ正しく用いながら、伝え合っている。 (b) 基本的な語句や目標表現を概ね／6割以上適切かつ正しく用いながら、伝え合っている。 (c) 上記の状況に達していない。	(a) お互いの中学校でしたいことを知るために、伝える内容や使う表現、順序を工夫したり、話すスピードや声の調子、反応の仕方などを工夫したりしながら、伝え合っている。また、自ら質問を加えるなど、会話を広げながら伝え合っている。 (b) お互いの中学校でしたいことを知るために、伝える内容や使う表現、順序を工夫したり、話すスピードや声の調子、反応の仕方などを工夫したりしながら、伝え合っている。 (c) 上記の状況に達していない。  ※『研修ガイドブック』2授業研究編Ⅱ p.84「対話を続けるための基本的な表現」<図表1>参照	(a) 友達の話や話し方、尋ね方のよさ及びこれまでの学習の中で気づいたことを活かして、適切に伝え合おうとしている。 (b) これまでの学習の中で気づいたことを活かして、適切に伝え合おうとしている。 (c) 上記の状況に達していない。
話すこと[発表] [Final Activity]	評価規準	<知識> 中学校の部活動や学校行事を表す語句や、中学校生活について尋ねたり答えたりする表現(What [club / event] do you want to [join / enjoy]?, I want to [join / enjoy]【部活動・行事】.など)について理解している。 <技能> 中学校の部活動や学校行事を表す語句や、中学校生活について尋ねたり答えたりする表現(What [club / event] do you want to [join / enjoy]?, I want to [join / enjoy]【部活動・行事】.など)について、発表する技能を身に付けている。	自分の中学校でしたいことを紹介するために、中学校で入りたい部活動や楽しみたい学校行事について、簡単な語句や基本的な表現を用いて、発表している。	自分の中学校でしたいことを紹介するために、中学校で入りたい部活動や楽しみたい学校行事について、これまでの学習の中で気づいたことを活かしながら、簡単な語句や基本的な表現を用いて、発表しようとしている。
	評価場面案	Final Activity	Final Activity	Final Activity
	評価方法	・行動観察 ・教科書記述分析	行動観察	・行動観察 ・教科書p.103「Lesson 9をふりかえろう」記述分析 ・指導書『ワークシート編』ふりかえりシート記述分析
	評価基準	(a) 基本的な語句や目標表現をほぼ／8割以上適切かつ正しく用いながら発表している。 (b) 基本的な語句や目標表現を概ね／6割以上適切かつ正しく用いながら発表している。 (c) 上記の状況に達していない。	(a) 自分の中学校でしたいことを紹介するために、話す内容や使う表現、順序を工夫したり、より詳しい情報を付け加えるなど工夫したりしながら発表している。また、話すスピードや声の調子など工夫しながら発表している。 (b) 自分の中学校でしたいことを紹介するために、話す内容や使う表現、順序を工夫しながら発表している。また、話すスピードや声の調子など工夫しながら発表している。 (c) 上記の状況に達していない。	(a) 友達の話や話し方のよさ及びこれまでの学習の中で気づいたことを活かして、適切に発表しようとしている。 (b) これまでの学習の中で気づいたことを活かして、適切に発表しようとしている。 (c) 上記の状況に達していない。
書くこと [LRW, Review2]	評価規準	<知識> 中学校の部活動や学校行事を表す語句や、中学校生活について尋ねたり答えたりする表現(What [club / event] do you want to [join / enjoy]?, I want to [join / enjoy]【部活動・行事】.など)について理解している。 <技能> 中学校の部活動や学校行事を表す語句や、中学校生活について尋ねたり答えたりする表現(What [club / event] do you want to [join / enjoy]?, I want to [join / enjoy]【部活動・行事】.など)について、書き写す技能を身に付けている。	自分の中学校でしたいことを紹介するために、中学校で入りたい部活動や楽しみたい学校行事について、音声で十分に慣れ親しんだ語句や表現の中から適したものを選んで、書き写している。	自分の中学校でしたいことを紹介するために、中学校で入りたい部活動や楽しみたい学校行事について、これまでの学習の中で気づいたことを活かしながら、音声で十分に慣れ親しんだ語句や表現の中から適したものを選んで、書き写そうとしている。
	評価場面案	LRW	LRW	LRW
	評価方法	巻末ワークシート記述分析	巻末ワークシート記述分析	・巻末ワークシート記述分析 ・指導書『ワークシート編』ふりかえりシート記述分析
	ポイント・補足	<思・判・表><主>は、教師用指導書『ワークシート編』Lesson 9を活用し、同じワークシートやMy Word Bankを参考に、目的に応じて語句を選び、1～2文ずつ書き写す活動を取り入れることで、巻末ワークシートでの記述に向けた学習改善を図ることもできる。		
評価基準	(a) 英語の書き方のきまりに沿って、ほぼ／8割以上適切かつ正しく書き写している。 (b) 英語の書き方のきまりに沿って、概ね／6割以上適切かつ正しく書き写している。 (c) 上記の状況に達していない。  ※英語の書き方のきまり:4線に正しく書く。文のはじめは大文字。単語と単語の間は空ける。単語の文字と文字の間は空けない。文末にピリオドをつける。など	(a) 自分の中学校でしたいことを紹介するために、音声で十分に慣れ親しんだ語句や表現の中から適したものを選んで、読み手が理解しやすいように、言葉を加えて丁寧に書き写し、自分の考えや思いを表現している。 (b) 自分の中学校でしたいことを紹介するために、音声で十分に慣れ親しんだ語句や表現の中から適したものを選んで、読み手が読みやすいように書き写し、自分の考えや思いを表現している。 (c) 上記の状況に達していない。	(a) これまでの学習の中で気づいたことを活かして、適切に書き写そうとしている姿が多く見られる。 (b) これまでの学習の中で気づいたことを活かして、適切に書き写そうとしている姿が見られる。 (c) 上記の状況に達していない。	
	<知・技>に関して 指導書『ワークシート編』p.26-27 単元まとめ ワークシート Lesson 9 大問4を活用する評価方法もある。(正答率8割:a, 6割:b)			
Plus Activity(書くこと)	評価規準	<知識> これまでに学習した表現(好きなもの[場所, 教科], できること, 行きたい国, 思い出, 将来の夢など)や自分のことを紹介する表現について理解している。 <技能> これまでに学習し、音声で十分に慣れ親しんだ自分のことを紹介する表現(好きなもの[場所, 教科], できること, 行きたい国, 思い出, 将来の夢など)について、語順を意識しながら書き写す技能を身に付けている。	My Bookを作成するために、自分のことを紹介する表現について、簡単な語句や基本的な表現を用いて、書き写している。	My Bookを作成するために、自分のことを紹介する表現について、これまでの学習の中で気づいたことを活かしながら、簡単な語句や基本的な表現を用いて、書き写そうとしている。
	評価場面案	Plus Activity	Plus Activity	Plus Activity
	評価方法	巻末My Book記述分析	巻末My Book記述分析	・巻末My Book記述分析 ・指導書『ワークシート編』ふりかえりシート記述分析
評価基準	(a) 英語の書き方のきまりに沿って、ほぼ／8割以上適切かつ正しく書き写している。 (b) 英語の書き方のきまりに沿って、概ね／6割以上適切かつ正しく書き写している。 (c) 上記の状況に達していない。  ※英語の書き方のきまり:4線に正しく書く。文のはじめは大文字。単語と単語の間は空ける。単語の文字と文字の間は空けない。文末にピリオドをつける。など	(a) My Bookを作成するために、音声で十分に慣れ親しんだ語句や表現の中から適したものを選んで、読み手が理解しやすいように、言葉を加えて丁寧に書き写し、自分の考えや思いを表現している。 (b) My Bookを作成するために、音声で十分に慣れ親しんだ語句や表現の中から適したものを選んで、読み手が読みやすいように書き写し、自分の考えや思いを表現している。 (c) 上記の状況に達していない。	(a) これまでの学習の中で気づいたことを活かして、適切に書き写そうとしている姿が多く見られる。 (b) これまでの学習の中で気づいたことを活かして、適切に書き写そうとしている姿が見られる。 (c) 上記の状況に達していない。	